

令和5年度 当初予算の概要

「三ガク都のシンカ」を加速
～子どもの未来に希望を架けるために～



松本市財政部財政課

目 次

1	会計別歳入歳出予算額	1
2	予算編成の取組み	
(1)	予算の規模	2
(2)	令和5年度当初予算における重点戦略事業	3
(3)	一般会計当初予算の推移	10
3	資料編	
(1)	市債残高、基金の状況	11
ア	市債残高・基金残高の推移	11
イ	市債残高（一般会計）	12
ウ	基金の状況	13
(2)	市債、基金の主な活用状況	14
4	一般会計予算額	
(1)	歳入予算	15
(2)	歳出予算(款別)	16
(3)	歳出予算(性質別)	17
(4)	一般会計の構成比	18
5	主要事務事業	
(1)	一般会計	
ア	歳入	19
イ	歳出	24
(2)	特別会計	54
(3)	企業会計	62

1 会計別歳入歳出予算額

(1) 令和4年度当初予算対比

(単位：千円)

会 計 名	令和5年度 当初予算額 (a)	令和4年度 当初予算額 (b)	増 減 額 (a) - (b)	対前年度増減率 (%)		
				5年度/4年度	4年度/3年度	
一 般 会 計	102,100,000	103,389,240	△ 1,289,240	△ 1.2	2.2	
特 別 会 計	母子父子寡婦 福祉資金貸付金	29,210	29,840	△ 630	△ 2.1	△ 9.2
	霊 園	200,980	176,550	24,430	13.8	△ 2.9
	地域排水施設事業	103,850	102,580	1,270	1.2	10.0
	国民健康保険	23,266,140	24,681,470	△ 1,415,330	△ 5.7	2.8
	（事業勘定）	23,200,130	24,464,500	△ 1,264,370	△ 5.2	2.2
	（直診勘定）	66,010	216,970	△ 150,960	△ 69.6	178.6
	後期高齢者医療	3,493,050	3,325,390	167,660	5.0	2.0
	介護保険	23,650,160	23,431,700	218,460	0.9	2.3
	農業集落排水事業	124,000	105,740	18,260	17.3	0.6
	公設地方卸売市場	705,720	679,850	25,870	3.8	46.8
	市街地駐車場事業	261,480	254,120	7,360	2.9	△ 3.1
	奈川観光施設事業	162,540	104,020	58,520	56.3	△ 8.5
	松 本 城	1,193,870	1,074,520	119,350	11.1	58.7
小 計	53,191,000	53,965,780	△ 774,780	△ 1.4	3.6	
企 業 会 計	水道事業	8,330,970	7,803,140	527,830	6.8	△ 8.1
	下水道事業	12,683,040	13,756,040	△ 1,073,000	△ 7.8	10.6
	病院事業	5,866,150	5,890,590	△ 24,440	△ 0.4	2.1
	上高地観光施設事業	465,300	433,130	32,170	7.4	0.4
	小 計	27,345,460	27,882,900	△ 537,440	△ 1.9	2.8
合 計	182,636,460	185,237,920	△ 2,601,460	△ 1.4	2.7	

2 予算編成の取組み

明年度は、本格始動した総合計画の3年目、第11次基本計画の中間年を迎えることから、「三ガク都のシンカ」に向けて変革のスピードを緩めることなく、5つの重点戦略を柱にすべてのギアを1段上げて「加速」させる年として位置付けました。

とりわけ、1丁目1番地に掲げる「こども 若者 教育」については、「人口の定常化」実現の中核をなすことから、スピード感を持った取組みに加え、中長期的な視野に立ち、安心してこどもを出産し育てられる環境を整え、若者世代が興味を持ち賑わいのある持続可能な松本市へとシンカを目指す予算編成としました。

(1) 予算の規模

ア 一般会計は、1,021億円 前年度当初予算に比べ、12億8,924万円 1.2%の減です。

増減の主な理由は、

(増要因)

・5つの重点戦略事業への取組み	約12億円増
こどもプラザ整備事業費	約2億円
交通決済キャッシュレス化事業費	約7,000万円
路線バス公設民営事業負担金	約2億8,000万円
・中小企業金融対策事業費	約8億3,000万円増
・波田扇子田運動公園移設整備事業費	約4億9,000万円増
・放課後児童クラブ整備事業費	約2億円増

(減要因)

・基幹博物館整備事業費	△約34億5,000万円
・国宝松本城南・西外堀復元事業費	△約4億9,000万円
・地域防災無線整備事業費	△約3億2,000万円
・新型コロナウイルスワクチン接種事業費	△約2億6,000万円

イ 特別会計は、11会計で、531億9,100万円 前年度当初予算に比べ、7億7,478万円 1.4%の減です。

ウ 企業会計は、4会計で、273億4,546万円 前年度当初予算に比べ、5億3,744万円 1.9%の減です。

エ 全会計では、1,826億3,646万円 前年度当初予算に比べ、26億146万円 1.4%の減です。

(2) 令和5年度当初予算における重点戦略事業

基本構想2030・第11次基本計画の推進を加速する5つの重点戦略に関する事業は以下のとおりです。

【5つの重点戦略】

〔 120事業 57億5,923万円〕

(◎新規事業、○拡充事業、◇継続事業)

重点戦略	事業数	予算額	
人口定常化戦略 「人口の定常化」実現に向け、「女性や若者を選ばれ 結婚・出産の希望を叶え 安心して子育てできるまち」を目指し、取組みを強化します。	38事業	16億4,171万円	担当
①女性や若者が活躍できる環境づくり	8事業	2億1,613万円	
◎若者チャレンジ応援事業（市民協働推進事業費） 若者自らが「まちの魅力向上」や「課題解決」に向けて挑戦する提案事業に対し補助金を交付し、若者の主体的な社会参画を推進するもの		50万円	地域づくり課
◎地域女性活躍推進事業（雇用対策事業費） 地域における女性のデジタル人材を育成するための研修講座を開催するもの		483万円	労政課
◎パレア松本整備・運営事業 男女共同参画・女性活躍を推進するため、トライあい・松本と女性センターのあり方を検討し、拠点の機能強化を進めるもの		280万円	人権共生課
◎Mウイング2階若者居場所整備事業 (公民館管理運営費) 若者の居場所として、Mウイング2階のふれあいロビーを拡充・再整備するもの		349万円	生涯学習課
○U I J ターン就業移住支援事業 一定の要件（中小企業に就職等）を満たした東京圏等からの移住者に対する移住支援金を拡充するもの		1億1,280万円	移住推進課
○まつもと住まい誘致プロジェクト事業 現役世代人口の社会増を図るため、移住・定住を促進する事業を拡充するもの		1,458万円	
○市営住宅若者世帯向け改修事業		4,713万円	住宅課
◇奨学金返還支援事業		3,000万円	移住推進課
②結婚、妊娠、出産の支援	7事業	3億 196万円	
◎産後ママ家事支援サービス事業 産後の身体的負担を軽減するため、母体回復期にファミリーサポートセンター事業を活用し、家事支援を行うもの		25万円	こども育成課
○結婚推進事業（地域づくり推進事業費） 出会いの機会を増やし、結婚の希望を叶えるため、相談・支援等の取組みを強化するもの		577万円	四賀地区 地域づくり センター

○結婚新生活支援事業 新婚世帯の経済的不安を軽減するため、一定の要件を満たす夫婦に対する住宅費用等の補助を拡充するもの		4,410万円	移住推進課
◇産後ケア事業（少子化対策事業費）		622万円	健康づくり課
◇産婦健康診査事業（少子化対策事業費）		1,480万円	
◇不妊・不育治療助成事業（少子化対策事業費）		3,700万円	
◇妊婦一般健診推進事業		1億9,382万円	
③子育て支援の充実	12事業	4億1,149万円	
◎こどもプラザ整備事業 イオンタウン松本村井内に、こどもプラザと福祉ひろばの機能を有した多世代交流型の複合施設を整備するもの		1億9,717万円	こども育成課
◎多子世帯子育てクーポン事業 多子世帯の育児の負担軽減を図るため、就学前の第2子以降の子がいる世帯に対し、ファミリーサポートセンター事業等で利用できるクーポンを配付するもの		102万円	
◎こども安心訪問支援事業 ヤングケアラーの負担軽減や虐待発生リスク軽減のため、育児の支援をする訪問支援員を派遣するもの		268万円	こども福祉課
◎新生児聴覚検査事業（母子健康対策費） 保護者の負担軽減や難聴児の早期発見及び療育の推進を図るため、新生児の聴覚検査費用の一部を助成するもの		994万円	健康づくり課
◎学校給食費負担軽減事業 子育て世帯の負担軽減のため、物価上昇に伴う給食費増額分を軽減するもの		3,185万円	学校給食課
○3歳未満児家庭サポートクーポン事業 0歳～3歳の子どもを家庭で保育している世帯の経済的・精神的負担の軽減を図るため、対象事業を拡大するもの		798万円	こども育成課 こども福祉課 健康づくり課 保育課
○多子世帯保育料見直し事業 （保育所運営費一部負担金※、私立保育所等運営事業費） 単独で通園する第2子の保育料を20%軽減し、保護者の経済的負担を軽減するもの		1,326万円 （※歳入の減を含む）	保育課
◇子育て支援医療扶助 [15歳から18歳までの拡大分] （福祉医療費給付事業費）		6,684万円	こども福祉課
◇放課後子ども教室推進事業		608万円	こども育成課
◇子どもの居場所づくり推進事業		490万円	こども福祉課
◇乳幼児健康診査事業（母子健康対策費）		1,748万円	健康づくり課
◇こどものインフルエンザ予防接種助成事業 （各種予防接種事業費）		5,229万円	
④多様な学びの充実	11事業	7億1,213万円	
◎リーディングスクールMatsumotoサポート事業 （特色・魅力のある学校づくり事業費） 学校の創意あるチャレンジを支援するため、加配教員の配置、アドバイザーによる助言等を行うもの		1,201万円	教育政策課

◎インクルーシブ教育推進事業 発達障がい児や医療的ケア児等の支援を一体的に行うため、あるべき支援室の機能を拡充したインクルーシブセンターの設立準備を進めるもの	117万円	こども福祉課
◎（仮称）寿中間教室新設事業 （中間教室整備事業費） 不登校児童生徒への支援を充実させるため、空白地帯となっている市南部に中間教室を新設するもの	1,302万円	学校教育課
○教員研修推進事業 子どもたちの多様性、創造性及び主体性を引き出す学びを進めるため、市独自の教員研修を実施するもの	895万円	教育政策課
○学都松本寺子屋事業	408万円	
○コミュニティ・スクール（国型モデル校）事業	311万円	生涯学習課
○学都松本子ども読書活動推進事業	786万円	中央図書館
◇学習・交流・相談スペース運営事業	514万円	こども育成課
◇小規模特認校制スクールタクシー運行事業 （特色・魅力のある学校づくり事業費）	420万円	教育政策課
◇学校と保護者とのコミュニケーションツール整備事業 （学校教育情報化推進事業費（小学校費）（中学校費））	570万円	
◇ICT機器等の環境整備事業 （学校教育情報化推進事業費（小学校費）（中学校費）） 小中学校のICT環境の整備や機器の管理を行うもの	6億4,689万円	学校教育課
合計 38事業		16億4,171万円

新交通戦略			
「ぐるっとまつもとバス」の運行を始め、時代に即した交通環境の充実を図ります。	17事業	21億2,857万円	担当
①地域交通ネットワークの拡充	9事業	4億7,535万円	
◎松本駅周辺交通ターミナル機能強化事業 公共交通の乗り換えのシームレス化等の機能強化を図るため、検討委員会を設置し施策の検討を行うもの		36万円	交通ネットワーク課
◎交通決済キャッシュレス化事業 バスの利便性を図るため、キャッシュレス決済の対象路線の拡大と決済方法の拡充を行うもの		6,926万円	
◎バス待ち環境整備事業（公共交通公設民営化事業費） 公設民営化に合わせ、バス停の上屋等の整備を実施するもの		627万円	公共交通課
◎AIデマンドバス事業 交通空白地等の解消を図る地域内移動の確保に向け、AIを活用したオンデマンド交通の実証実験を行うもの		5,619万円	
○路線バス公設民営事業負担金（公共交通公設民営化事業費）		2億7,745万円	
◇信州まつもと空港運航支援事業（県営空港対策事業費）		2,136万円	交通ネットワーク課
◇交通まちづくりにぎわい創出事業		460万円	
◇パークアンドライド推進事業		2,997万円	
◇松本地域公共交通協議会事業（バス対策事業費）		989万円	公共交通課

②自転車活用先進都市の実現	4事業	2,776万円	
◎幼児同乗用電動アシスト付自転車普及促進事業 (自転車利用促進事業費) 子育て世帯が購入する電動アシスト付自転車に対して補助金を交付するもの		150万円	自転車推進課
◎自転車ヘルメット等着用促進事業(交通安全対策費) 高校生の自転車乗車時におけるヘルメット着用を促進するため、市内の高等学校等に対して補助金を交付するもの		600万円	
◇自転車通行空間整備事業		1,920万円	
◇小規模自転車駐車場整備事業		106万円	
③需要に即した道路整備の推進	4事業	16億2,546万円	
○美ヶ原スカイライン(林道美ヶ原線)整備事業 (単独林道整備事業費)		9,981万円	維持課
○単独道路新設改良事業[空港関連] (単独道路新設改良事業費)		3,746万円	建設課
◇中部縦貫自動車道推進事業(松本波田道路推進事業費)		299万円	
◇村井駅周辺整備事業		14億8,520万円	
ポストコロナ戦略 コロナとの共存により、経済・社会の再生を加速するとともに、新たな魅力や賑わいを創出し、未来を見据えたまちづくりを推進します。	25事業	7億3,455万円	担当
①経済再生・地域活性化の推進	15事業	2億5,940万円	
◎外部人材活用促進事業(産業創発支援事業費) 外部人材の活用を通じて「稼ぐ力」の向上に取り組む中小企業を支援するもの		300万円	商工課
◎新工業団地整備事業 市内外からの工業用地需要に対応するため、新たな工業団地を整備するもの		694万円	
◎観光戦略策定事業(観光戦略推進事業費) 本市の目指すべき観光の姿を設定し、新たな観光ビジョンを策定するもの		734万円	観光プロモーション課
◎芥子坊主農村公園再整備事業(農村広場管理費) 老朽化した公園内設備の改修及び環境の整備を行うもの		2,689万円	農政課
○松本まちなかアートproject事業		1,019万円	文化振興課
○中小企業金融対策事業[自然エネルギー利用・省エネ対策]		831万円	商工課
○小規模事業者持続化支援事業(中小企業振興費)		1,923万円	
○外国人旅行者体験拡充事業(国際観光都市推進事業費)		870万円	観光プロモーション課
○城下町松本フェスタ推進事業		8,002万円	
○美ヶ原魅力向上事業(東山地域観光施設事業費)		985万円	
◇クラフトのまち推進事業		1,250万円	商工課
◇就航先都市誘客促進事業(観光宣伝事業費)		2,502万円	観光プロモーション課
◇海外誘客プロモーション事業(国際観光都市推進事業費)		1,121万円	
◇国内誘客プロモーション事業 (三ガク都魅力発信プロモーション事業費)		2,396万円	
◇観光データ調査分析事業		624万円	

②未来を見据えたまちづくりの推進	10事業	4億7,515万円	
◎アルプス山岳郷組織体制強化整備事業 (山岳観光団体育成事業費) (一社)松本市アルプス山岳郷に対し、人材的支援等を行うもの		1,099万円	アルプスリゾート整備本部
◎白骨温泉まちづくり事業(山岳観光施設整備事業費) 地域の賑わいを取り戻すため、観光コンテンツ(木道・市道の整備等)の充実を図るもの		742万円	
◎上高地保存活用推進事業 国指定文化財である上高地について、松本市が管理団体の指定を受け、保存活用計画を策定するなど、保存と活用の推進を図るもの		300万円	
◎地域振興事業(地域づくり推進事業費) 環境省が進める一の瀬園地一帯の再整備計画に合わせて地元が実施する、食堂「座望庵」の改修事業に対し補助金を交付するもの		1,000万円	地域づくり課
◇アルプスリゾートブランディング事業		1,692万円	アルプスリゾート整備本部
◇上高地公衆トイレ改築整備事業 (山岳観光施設整備事業費)		1億1,000万円	
◇上高地対策事業		2億7,437万円	
◇グリーンインフラ推進事業		596万円	建設総務課
◇グリーンインフラ推進事業		681万円	都市計画課
◇松本城三の丸エリア整備事業		2,968万円	お城まちなみ創造本部
ゼロカーボン戦略 2050ゼロカーボンシティの実現に向け、実効性の高い取組みを着実に進めます。	21事業	6億1,389万円	担当
①ゼロカーボンシティの実現	12事業	1億7,303万円	
◎イベント用リユース食器導入事業 (プラスチックごみ削減事業費) 環境に配慮したイベント開催を促進するため、イベント時に多量に排出されるプラスチックごみを削減するもの		600万円	環境・地域エネルギー課
◎市有施設LED化事業(ゼロカーボン推進事業費)		3,470万円	
◎市有施設太陽光導入可能性調査事業 (ゼロカーボン推進事業費)		851万円	
◎太陽光発電設備導入加速化事業 (ゼロカーボン推進事業費) 事業者による自家消費型太陽光発電設備導入に対して、固定資産税相当額を補助するもの		40万円	
◎ごみ袋材質変更事業 (環境衛生推進費、ごみ収集業務費) 二酸化炭素排出量の削減を図るため、「町会一斉清掃用ごみ袋」を環境に配慮した材質に変更するもの		506万円	環境業務課

◎施設園芸省エネルギー化支援事業 (野菜・果樹・花き振興費) 温室効果ガスの排出を削減するため、施設園芸に対し省エネルギー資材の導入を支援するもの		1,504万円	農政課
○住宅用温暖化対策設備設置推進事業 (ゼロカーボン推進事業費)		8,460万円	環境・地域エネルギー課
○製品プラスチック再資源化事業 (ごみ収集業務費、ごみ減量対策事業費)		1,442万円	環境業務課
◇食品ロス削減事業		235万円	環境・地域エネルギー課
◇テイクアウト容器リユースシステム構築事業 (プラスチックごみ削減事業費)		60万円	
◇マイボトル利用促進事業 (プラスチックごみ削減事業費)		123万円	
◇脱炭素型大規模投資支援事業		12万円	商工課
②ゼロカーボンパークの整備推進	4事業	1億2,396万円	
◎持続可能な観光地経営支援事業 (ゼロカーボン推進事業費) 環境投資の促進を図るため、温暖化対策設備の導入促進と並行し、観光業者への中長期的な経営支援を行うもの		1,098万円	環境・地域エネルギー課
◎脱炭素先行地域推進事業 (ゼロカーボン推進事業費) 脱炭素先行地域の乗鞍高原で、再エネ・省エネ設備の導入支援等を行うもの		1億 364万円	アルプスリゾート整備本部
◇乗鞍高原ゼロカーボン普及啓発事業 (乗鞍ゼロカーボンパーク推進事業費)		203万円	
◇乗鞍ゼロカーボン拠点整備事業 (乗鞍ゼロカーボンパーク推進事業費)		731万円	
③森林整備・森林資源活用	5事業	3億1,690万円	
◎市民と森林をつなぐ事業 (森林再生活用事業費) 森林への関心を高め、将来の森林のあり方を考える機会を創出するため、イベント等を開催するもの		536万円	森林環境課
○木質バイオマス利用促進事業 (木材利用推進事業費)		520万円	
○カラマツ材販路拡大事業 (木材利用推進事業費)		841万円	
◇松枯れ対策事業 (森林再生活用事業費)		2億8,347万円	
◇森林経営管理制度推進事業		1,446万円	
DX戦略 デジタルを最大限に活用し、一人ひとりが豊かさと幸せを実感できるデジタルシティ松本のシンカに挑みます。	19事業	6億4,051万円	担当
①デジタルシティ松本のシンカ	10事業	3億9,440万円	
◎地元企業デジタル化推進事業 地元企業のデジタル化を推進するため、「市への請求電子化」「オンライン会議」「テレワーク」といった、デジタル化初期段階の効果的運用や実装を支援するもの		1,806万円	DX推進本部

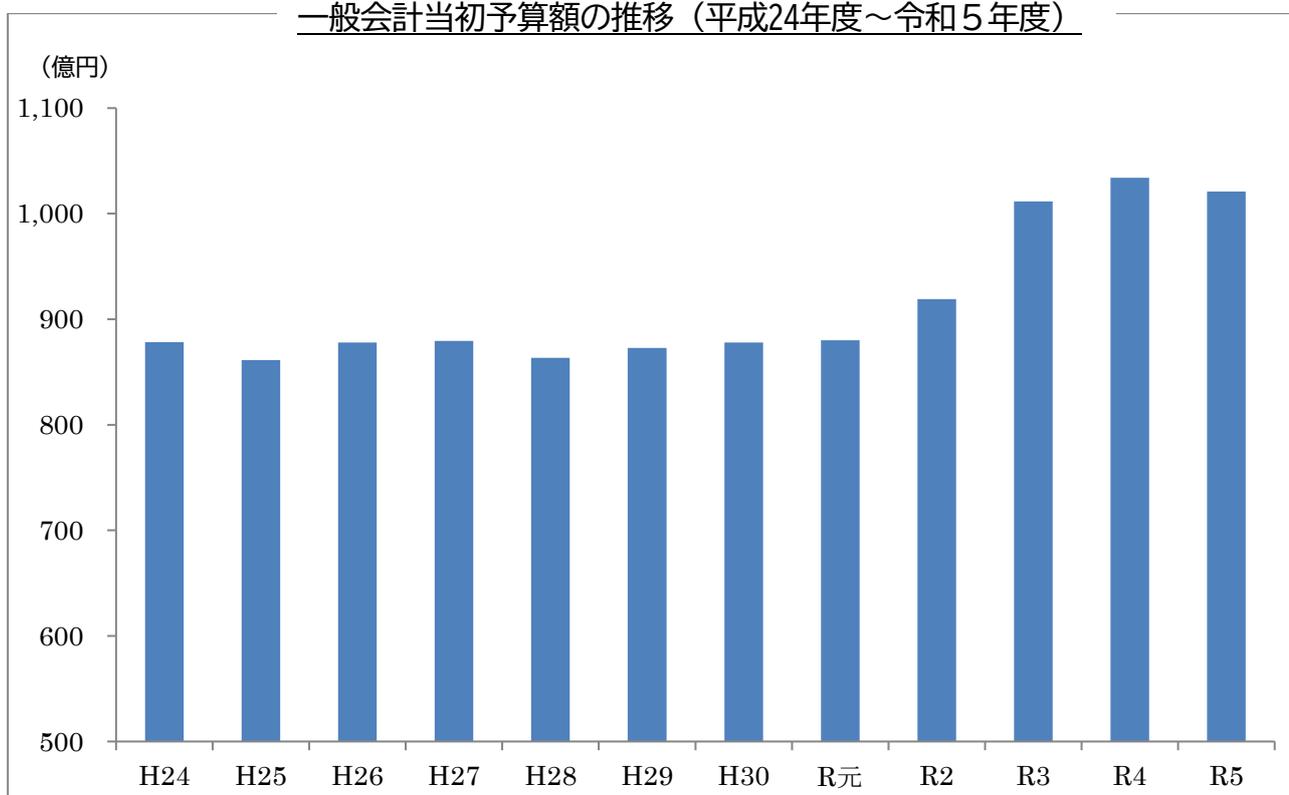
◎デジタルシティ松本推進事業 「デジタルシティ松本」の推進に向け、官民で構成する協議会を設立し、デジタルサービスを企業主導で実装させる事業化研究を行うもの	587万円	D X推進本部
◎電力スマートメーターフレイル検知事業 (フレイル予防事業費) 一人暮らし高齢者を対象に、電力使用状況をA Iが定期的に分析し、フレイル該当者を把握するもの	680万円	高齢福祉課 (介護特会) 保険課(後期 高齢特会) 健康づくり課
◎中小企業等社会変革対応促進事業(中小企業振興費) 市内中小企業等がD X・G Xに取り組むために実施する、新たな設備等の導入を支援するもの	900万円	商工課
◎まちなか観光D X推進事業(観光戦略推進事業費) まちなかの周遊性及び観光の充実を図るため、スマホアプリを活用したデジタルコンテンツを造成するもの	1,463万円	観光プロモーション課
◇D X人材育成事業(職員研修費)	176万円	職員課
◇デジタル活用支援事業(情報化推進費)	189万円	D X推進本部
◇奈川地区通信環境改善事業	2億7,879万円	
◇スマート農業推進事業	2,000万円	農政課
◇I C T活用地域産業振興事業(産業創発支援事業費)	3,760万円	商工課
②デジタル市役所の実現	9事業	2億4,611万円
◎We b会議システムの新たな活用事業 (O A機器整備事業費) 市民サービスの向上を図るため、地域の拠点施設等と市役所をつなぐオンライン相談窓口を設置するもの	2,282万円	D X推進本部
◎電子決裁導入に伴う機器(スキャナ)導入事業 (O A機器整備事業費) 電子決裁を推進するため、紙資料をスキャンできる機器を導入するもの	155万円	
○電子申請推進事業	432万円	
◇公共施設予約オンライン決済事業 (情報化推進費)	195万円	
◇自治体システム標準化・共通化事業 (業務システム事業費)	907万円	
◇内部事務システム運用事業(業務システム事業費)	1億5,271万円	
◇情報セキュリティ対策事業	1,412万円	
◇テレワーク推進事業	3,042万円	
◇キャッシュレス決済推進事業	915万円	

(3) 一般会計当初予算の推移

本市は、「計画行政の推進」と「健全財政の堅持」を基本姿勢に、安定した財政運営を行ってきました。一般会計の当初予算額は、800億円台後半で推移していましたが、令和3年度に、中核市移行や新型コロナウイルス感染症対策による影響等により、初めて1,000億円を超えました。

令和5年度は、基幹博物館整備事業の減少等により、予算規模は7年ぶりに前年度対比減額となりましたが、「三ガク都のシンカ」に向けた取組みを積極的に事業化したため、引き続き1,000億円を超える規模となっています。

一般会計当初予算額の推移（平成24年度～令和5年度）



年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
予算額 (億円)	878.32	864.50	877.80	879.60	863.32	872.70
対前年度増減率 (%)		△ 0.8	△ 1.6	1.5	0.2	△ 1.9
特記		骨格予算+ 6月補正後				骨格予算+ 6月補正後

年度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
予算額 (億円)	877.80	880.10	919.10	1,011.60	1,033.89	1,021.00
対前年度増減率 (%)	0.6	0.3	4.4	10.1	2.2	△ 1.2
特記			(*)骨格予算 6月補正後			

※令和2年度6月補正後には、新型コロナウイルス感染症対応に特化した、4月補正、5月補正及び6月補正（その2）の額は含まないもの

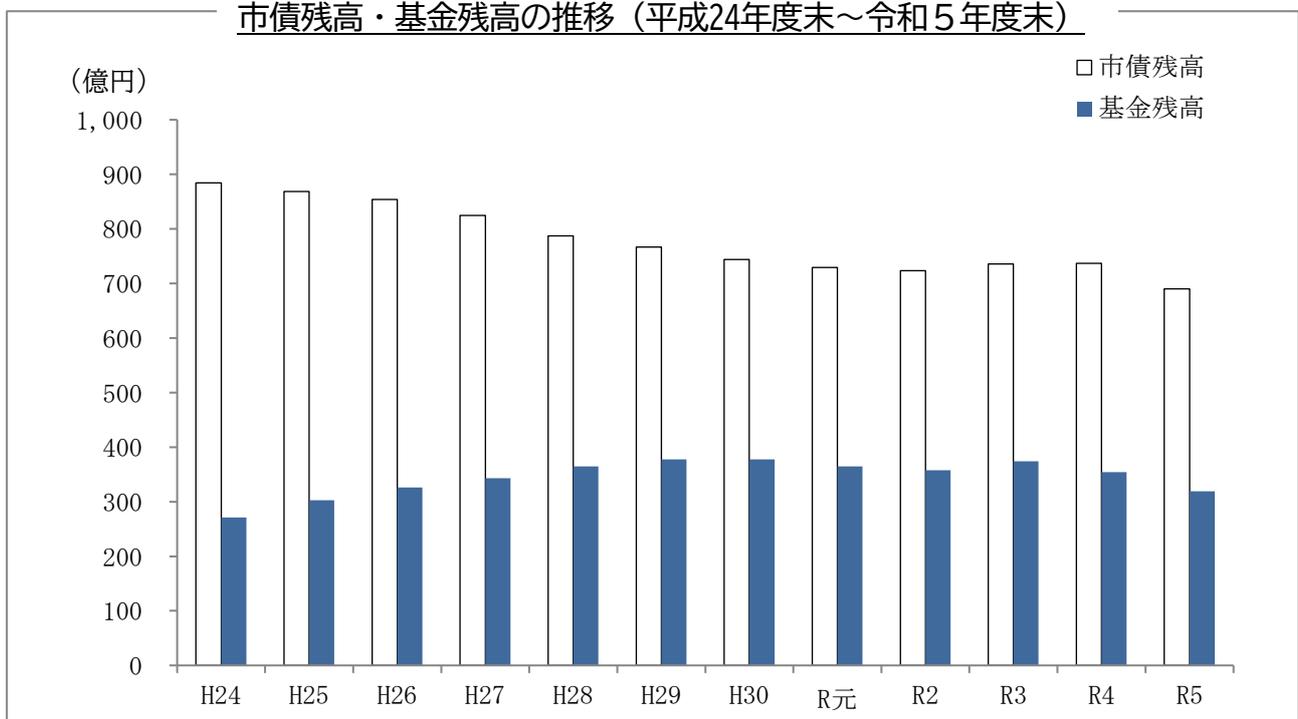
3 資料編

(1) 市債残高、基金の状況

ア 市債残高・基金残高の推移

令和5年度末	一般会計市債残高見込額	689億9,940万円
	(対前年比)	△46億7,320万円
令和5年度末	一般会計基金残高見込額	319億 354万円
	(対前年比)	△35億 309万円

市債残高・基金残高の推移（平成24年度末～令和5年度末）



年度	H24	H25	H26	H27	H28
市債残高 (億円)	884.59	868.32	853.69	824.51	787.40
基金残高 (億円)	271.27	302.57	325.87	343.17	364.90

年度	H29	H30	R元	R2	R3
市債残高 (億円)	767.01	744.18	729.53	723.48	735.75
基金残高 (億円)	377.41	377.46	364.52	357.77	374.27

年度	R4(見込)	R5(見込)
市債残高 (億円)	736.73	689.99
基金残高 (億円)	354.07	319.04

イ 市債残高（一般会計）

（単位：億円）

年 度	区分	決算(予算) 規模額	市債借入額	元金償還額	年度末 市債残高
平成24年度	決算	898.40	82.06	100.81	884.59
平成25年度	決算	900.48	86.65	102.91	868.32
平成26年度	決算	915.25	84.87	99.50	853.69
平成27年度	決算	886.22	69.98	99.16	824.51
平成28年度	決算	904.90	66.39	103.50	787.40
平成29年度	決算	896.11	72.50	102.20	※1 767.01
平成30年度	決算	874.44	72.17	95.00	744.18
令和元年度	決算	922.24	76.31	90.96	729.53
令和2年度	決算	1,274.72	83.10	89.15	723.48
令和3年度	決算	1,106.11	101.90	89.64	735.74
令和4年度	予算	※2 1,162.17	※3 90.23	89.25	736.73
令和5年度	予算	1,021.00	41.77	88.50	689.99

表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

※1 平成28年度末で城山介護老人保健施設事業特別会計が廃止されたことに伴い、同特別会計の市債が一般会計に承継されたため、平成29年度決算時に同特別会計分931百万円が追加

※2 令和4年度の一般会計予算額は2月補正後の見込

※3 令和4年度の市債借入額(3年度繰越含む)・元金償還額・年度末市債残高は2月補正後の見込

ウ 基金の状況

(単位:千円)

基金名 (一般会計分)	令和3年度 決算額	令和4年度予算(2月補正後)		令和4年度末 現在高見込	令和5年度当初予算		令和5年度末 現在高見込
		積立額	取崩額		積立額	取崩額	
財政調整基金	13,754,399	1,438,680	1,647,330	13,545,749	12,230	2,458,200	11,099,779
減債基金	5,882,775	60	220,000	5,662,835	60	220,000	5,442,895
特定目的基金	17,789,846	858,630	2,450,430	16,198,046	633,980	1,471,160	15,360,866
地域振興基金	3,595,012	438,120	519,030	3,514,102	434,580	552,030	3,396,652
生活環境施設等整備基金	580,000	340	0	580,340	400	72,280	508,460
庁舎整備基金	289,474	250	74,730	214,994	150	68,230	146,914
小中学校施設整備基金	3,571,086	3,060	11,000	3,563,146	4,490	0	3,567,636
スポーツ施設整備基金	225,958	200,030	180,000	245,988	40	146,990	99,038
美しいまち松本づくり基金	868,975	1,650	0	870,625	1,650	12,770	859,505
芸術文化振興基金	1,822,289	1,550	1,321,460	502,379	340	115,380	387,339
美術資料収集基金	57,642	50	0	57,692	40	0	57,732
社会福祉基金	1,202,906	64,600	134,280	1,133,226	60,880	259,970	934,136
交通及び災害遺児等基金	103,939	0	940	102,999	0	700	102,299
坊主山・緑ヶ丘クライ ンガルテン整備基金	164,493	27,960	27,010	165,443	18,360	21,410	162,393
大原・神谷・入山クライ ンガルテン整備基金	25,104	5,680	3,200	27,584	3,810	4,080	27,314
梓川農産物加工施設運営 基金	45,340	50	4,760	40,630	30	0	40,660
観光施設整備基金	534,439	22,780	0	557,219	23,210	0	580,429
梓川生涯学習事業基金	148,247	130	1,080	147,297	110	103,120	44,287
工業振興基金	308,415	270	0	308,685	210	0	308,895
庁舎建設基金	3,414,091	2,940	0	3,417,031	2,330	0	3,419,361
森林環境譲与税活用基金	145,313	83,690	13,440	215,563	83,100	37,960	260,703
新型コロナウイルス金融 対策基金	287,438	280	151,880	135,838	80	60,920	74,998
「三ガク都」松本シンカ 推進基金	20,100	5,020	0	25,120	20	5,000	20,140
上記以外の9基金合計	379,585	180	7,620	372,145	150	10,320	361,975
計	37,427,020	2,297,370	4,317,760	35,406,630	646,270	4,149,360	31,903,540

(2) 市債、基金の主な活用状況

市債については、引き続き、村井駅周辺整備事業等の大型事業に取り組むにあたり、財政規律を保持しながら、有利な起債を最優先に的確かつ積極的な活用を図っていきます。

基金については、一定の積立てが確保できたことから、今後も必要な事業へ積極的な活用を図っていきます。

ア 市債の主な活用状況

〔 令和5年度 41億7,700万円を発行
対前年比 △23億5,770万円 〕

起債区分	主な事業内容等	市債発行額
公共事業等	中条白板線整備事業 出川浅間線整備事業 村井駅周辺整備事業 等	10億5,730万円
公営住宅建設事業	市営住宅若者世帯向け改修事業 住宅ストック総合改善事業	1億 10万円
社会福祉施設整備事業	こどもプラザ整備事業 放課後児童クラブ整備事業	2億5,610万円
一般廃棄物処理事業	エコトピア山田再整備事業	5,040万円
緊急防災・減災事業	防災対策事業（避難所整備） 消防団詰所等整備事業 等	1億4,910万円
過疎対策事業	上高地対策事業 奈川地区通信環境改善事業 四賀地区道路整備事業 等	5億6,970万円
一般単独事業	波田扇子田運動公園移設整備事業	3億8,580万円
臨時財政対策債		13億2,980万円

イ 基金の主な活用状況

〔 令和5年度 41億4,936万円を充当
対前年比 2億2,541万円増 〕

基金名	主な充当事業等	基金充当額
財政調整基金	令和3年度決算剰余金の1/2を活用するとともに、財源調整に活用	24億5,820万円
地域振興基金	松本マラソン負担金 路線バス公設民営化事業 等	5億5,203万円
スポーツ施設整備基金	総合体育改修事業	1億4,699万円
芸術文化振興基金	基幹博物館整備事業 旧松本高等学校校舎整備事業	1億1,538万円
社会福祉基金	波田保健福祉センター屋根改修工事 放課後児童クラブ整備事業 等	2億5,997万円
新型コロナウイルス金融対策基金	中小企業金融対策資金利子補助金	6,092万円

4 一般会計予算額

(1) 歳入予算

(単位:千円)

区 分	令和5年度 当初予算額 A	令和4年度 当初予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C / B	構 成 比	
					5年度	4年度
1 市 税	37,274,700	36,234,800	1,039,900	2.9%	36.5%	35.1%
2 地 方 譲 与 税	914,200	966,590	△ 52,390	△ 5.4%	0.9%	0.9%
3 利 子 割 交 付 金	13,000	28,000	△ 15,000	△ 53.6%	0.0%	0.0%
4 配 当 割 交 付 金	205,000	138,000	67,000	48.6%	0.2%	0.1%
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	209,000	158,000	51,000	32.3%	0.2%	0.2%
6 法 人 事 業 税 交 付 金	819,000	728,000	91,000	12.5%	0.8%	0.7%
7 地 方 消 費 税 交 付 金	7,161,000	6,354,000	807,000	12.7%	7.0%	6.2%
8 ゴルフ場利用税交付金	31,000	29,000	2,000	6.9%	0.0%	0.0%
9 環 境 性 能 割 交 付 金	46,000	85,000	△ 39,000	△ 45.9%	0.1%	0.1%
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	34,900	34,900	0	0.0%	0.0%	0.0%
11 地 方 特 例 交 付 金	244,300	152,560	91,740	60.1%	0.2%	0.2%
12 地 方 交 付 税	14,120,000	15,394,240	△ 1,274,240	△ 8.3%	13.8%	14.9%
うち 普通交付税	13,520,000	14,945,000	△ 1,425,000	△ 9.5%	13.2%	14.5%
うち 特別交付税	600,000	449,240	150,760	33.6%	0.6%	0.4%
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	40,000	47,000	△ 7,000	△ 14.9%	0.0%	0.0%
14 分 担 金 及 び 負 担 金	502,800	544,340	△ 41,540	△ 7.6%	0.5%	0.5%
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,594,050	1,540,630	53,420	3.5%	1.6%	1.5%
16 国 庫 支 出 金	13,177,330	13,842,620	△ 665,290	△ 4.8%	12.9%	13.4%
17 県 支 出 金	6,446,890	6,491,530	△ 44,640	△ 0.7%	6.3%	6.3%
18 財 産 収 入	328,390	393,960	△ 65,570	△ 16.6%	0.3%	0.4%
19 寄 附 金	452,340	316,540	135,800	42.9%	0.5%	0.3%
20 繰 入 金	4,767,510	4,697,310	70,200	1.5%	4.7%	4.5%
21 繰 越 金	600,000	600,000	0	0.0%	0.6%	0.6%
22 諸 収 入	8,941,590	8,077,520	864,070	10.7%	8.8%	7.8%
23 市 債	4,177,000	6,534,700	△ 2,357,700	△ 36.1%	4.1%	6.3%
うち 臨時財政対策債	1,329,800	1,830,000	△ 500,200	△ 27.3%	1.3%	1.8%
合 計	102,100,000	103,389,240	△ 1,289,240	△ 1.2%	100.0%	100.0%
市 債 依 存 度	4.1%	6.3%				
臨財債除く市債依存度	2.8%	4.6%				

(2) 歳出予算(款別)

(単位：千円)

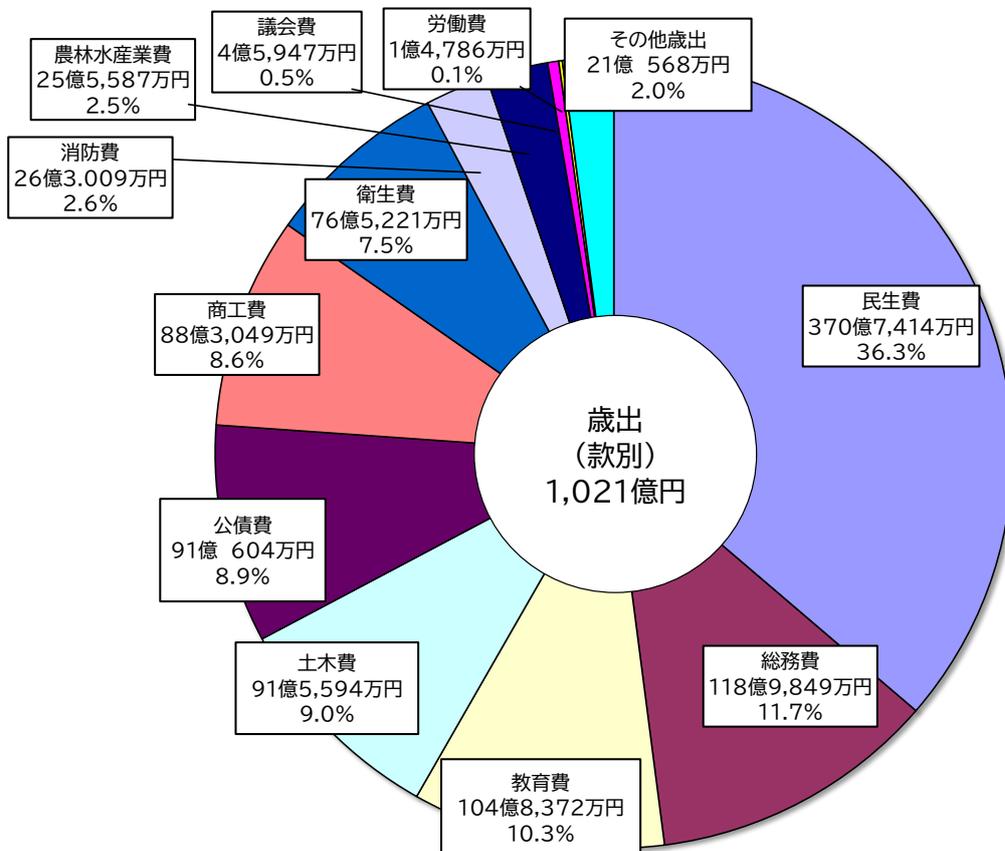
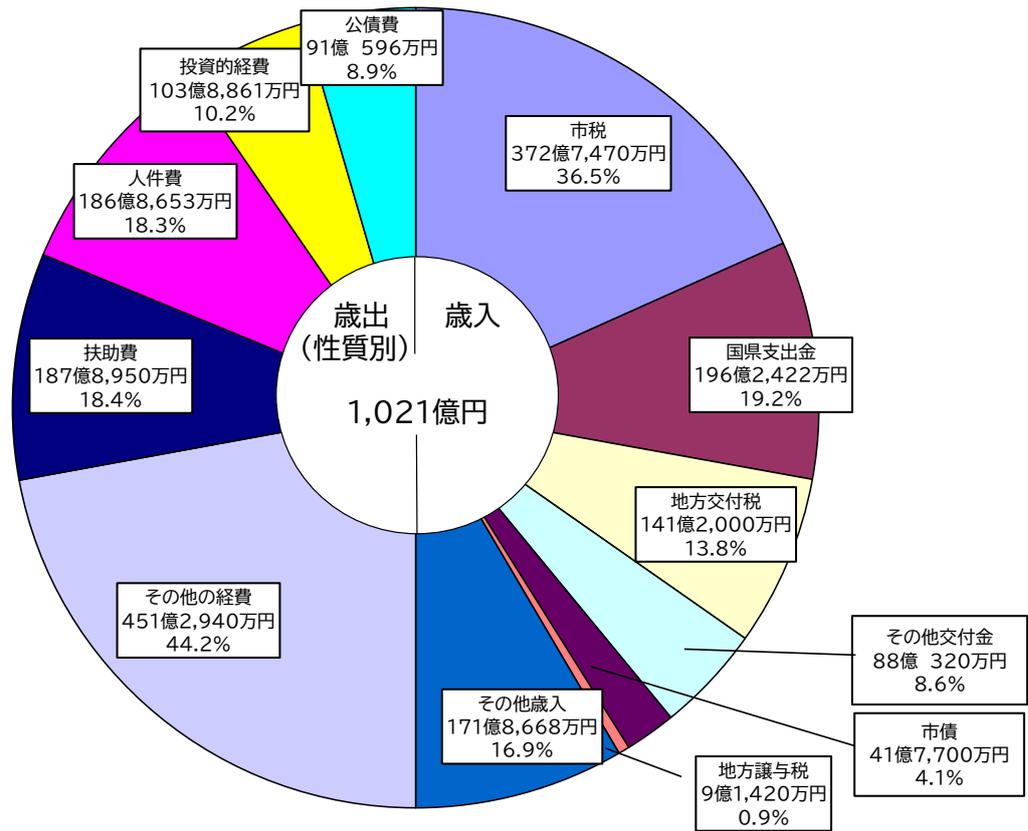
区 分	令和5年度 当初予算額 A	令和4年度 当初予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増 減 率 C / B	構 成 比	
					5年度	4年度
1 議 会 費	459,470	443,640	15,830	3.6%	0.5%	0.4%
2 総 務 費	11,898,490	10,715,860	1,182,630	11.0%	11.7%	10.4%
3 民 生 費	37,074,140	36,036,330	1,037,810	2.9%	36.3%	34.9%
4 衛 生 費	7,652,210	7,799,300	△ 147,090	△ 1.9%	7.5%	7.5%
5 労 働 費	147,860	137,040	10,820	7.9%	0.1%	0.1%
6 農 林 水 産 業 費	2,555,870	2,381,510	174,360	7.3%	2.5%	2.3%
7 商 工 費	8,830,490	8,135,910	694,580	8.5%	8.6%	7.9%
8 土 木 費	9,155,940	9,275,220	△ 119,280	△ 1.3%	9.0%	9.0%
9 消 防 費	2,630,090	2,699,390	△ 69,300	△ 2.6%	2.6%	2.6%
10 教 育 費	10,483,720	14,102,840	△ 3,619,120	△ 25.7%	10.3%	13.6%
11 災 害 復 旧 費	77,200	264,980	△ 187,780	△ 70.9%	0.1%	0.3%
12 公 債 費	9,106,040	9,248,180	△ 142,140	△ 1.5%	8.9%	8.9%
13 諸 支 出 金	1,878,480	1,999,040	△ 120,560	△ 6.0%	1.8%	1.9%
14 予 備 費	150,000	150,000	0	0.0%	0.1%	0.2%
合 計	102,100,000	103,389,240	△ 1,289,240	△ 1.2%	100.0%	100.0%

(3) 歳出予算(性質別)

(単位：千円)

区 分	令和5年度 当初予算額 A	令和4年度 当初予算額 B	増 減 額 C = A - B	対前年度 増減率 C/B	構 成 比	
					5年度	4年度
義務的経費	46,581,990	46,460,180	121,810	0.3%	45.6%	44.9%
人 件 費	18,686,530	18,623,800	62,730	0.3%	18.3%	18.0%
扶 助 費	18,789,500	18,588,280	201,220	1.1%	18.4%	18.0%
公 債 費	9,105,960	9,248,100	△ 142,140	△ 1.5%	8.9%	8.9%
投資的経費	10,388,610	14,311,700	△ 3,923,090	△ 27.4%	10.2%	13.9%
普通建設事業費	10,311,410	14,046,720	△ 3,735,310	△ 26.6%	10.1%	13.6%
うち 補助	5,432,220	8,896,720	△ 3,464,500	△ 38.9%	5.3%	8.6%
うち 単独	4,879,190	5,150,000	△ 270,810	△ 5.3%	4.8%	5.0%
災害復旧事業費	77,200	264,980	△ 187,780	△ 70.9%	0.1%	0.3%
その他の経費	45,129,400	42,617,360	2,512,040	5.9%	44.2%	41.2%
物 件 費	17,010,020	15,934,880	1,075,140	6.7%	16.7%	15.4%
維 持 補 修 費	1,488,270	1,394,060	94,210	6.8%	1.5%	1.3%
補 助 費 等	10,775,330	10,394,670	380,660	3.7%	10.6%	10.1%
積 立 金	646,280	531,900	114,380	21.5%	0.6%	0.5%
貸 付 金	6,890,320	6,057,090	833,230	13.8%	6.7%	5.9%
繰 出 金	8,169,180	8,154,760	14,420	0.2%	8.0%	7.9%
予 備 費	150,000	150,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
合 計	102,100,000	103,389,240	△ 1,289,240	△ 1.2%	100.0%	100.0%

(4) 一般会計の構成比



5 主要事務事業
 (1) 一般会計
 ア 歳入

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び5,000万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)		令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
【市税】	2.9%	37,274,700	36,234,800	1,039,900
(単位：千円)				
区分	令和5年度 当初予算額 A	令和4年度 当初予算額 B	増減額 C = A - B	伸び率 A / B
市民税個人	14,069,000	13,549,000	520,000	3.8%
うち所得割	13,589,000	13,058,000	531,000	4.1%
市民税法人	3,193,000	3,157,000	36,000	1.1%
うち税割	2,222,000	2,189,000	33,000	1.5%
固定資産税	15,799,700	15,492,800	306,900	2.0%
軽自動車税	846,000	833,000	13,000	1.6%
市たばこ税	1,586,000	1,470,000	116,000	7.9%
入湯税	83,000	57,000	26,000	45.6%
都市計画税	1,698,000	1,676,000	22,000	1.3%
市税合計	37,274,700	36,234,800	1,039,900	2.9%
【地方譲与税】	△ 5.4%	914,200	966,590	△ 52,390
○ 地方揮発油譲与税		218,000	211,000	7,000
○ 自動車重量譲与税		600,000	668,000	△ 68,000
○ 航空機燃料譲与税		13,100	3,900	9,200
○ 森林環境譲与税		83,100	83,690	△ 590
【利子割交付金】	△ 53.6%	13,000	28,000	△ 15,000
○ 利子割交付金		13,000	28,000	△ 15,000
【配当割交付金】	48.6%	205,000	138,000	67,000
○ 配当割交付金		205,000	138,000	67,000
【株式等譲渡所得割交付金】	32.3%	209,000	158,000	51,000
○ 株式等譲渡所得割交付金		209,000	158,000	51,000
【法人事業税交付金】	12.5%	819,000	728,000	91,000
○ 法人事業税交付金		819,000	728,000	91,000
【地方消費税交付金】	12.7%	7,161,000	6,354,000	807,000
○ 地方消費税交付金		7,161,000	6,354,000	807,000
【ゴルフ場利用税交付金】	6.9%	31,000	29,000	2,000
○ ゴルフ場利用税交付金		31,000	29,000	2,000
【環境性能割交付金】	△ 45.9%	46,000	85,000	△ 39,000
○ 環境性能割交付金		46,000	85,000	△ 39,000

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び5,000万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)		令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
【国有提供施設等所在市町村助成交付金】	0.0%	34,900	34,900	0
○ 国有提供施設等所在市町村助成交付金		34,900	34,900	0
【地方特例交付金】	60.1%	244,300	152,560	91,740
○ 個人住民税減収補てん特例交付金		240,800	152,560	88,240
◎ 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金		3,500	0	3,500
【地方交付税】	△ 8.3%	14,120,000	15,394,240	△ 1,274,240
○ 普通交付税		13,520,000	14,945,000	△ 1,425,000
○ 特別交付税		600,000	449,240	150,760
【交通安全対策特別交付金】	△ 14.9%	40,000	47,000	△ 7,000
○ 交通安全対策特別交付金		40,000	47,000	△ 7,000
【分担金及び負担金】	△ 7.6%	502,800	544,340	△ 41,540
○ 老人福祉施設措置費一部負担金		112,120	108,110	4,010
○ 保育所運営費一部負担金		289,810	333,900	△ 44,090
【使用料及び手数料】	3.5%	1,594,050	1,540,630	53,420
○ 沢渡駐車場使用料		55,510	50,510	5,000
○ 道路占用料		96,460	95,270	1,190
○ 市営住宅家賃		603,080	621,410	△ 18,330
○ 博物館観覧料 令和5年10月に市立博物館が開館 市立博物館の開館によるもの		111,840	14,900	96,940
○ 証明閲覧等手数料		90,350	83,100	7,250
【国庫支出金】	△ 4.8%	13,177,330	13,842,620	△ 665,290
○ 福祉手当負担金		86,220	86,300	△ 80
○ 国民健康保険保険基盤安定制度負担金		209,690	219,730	△ 10,040
○ 障がい者自立支援給付費負担金		2,670,510	2,524,260	146,250
○ 介護保険料軽減事業負担金		120,220	115,860	4,360
○ 障害者医療費負担金		167,220	177,960	△ 10,740
○ 児童扶養手当負担金		273,380	284,650	△ 11,270
○ 保育所等運営費負担金		1,142,870	1,118,490	24,380
○ 児童手当負担金		2,395,030	2,483,480	△ 88,450
○ 子育て支援施設等利用給付交付金		94,750	105,060	△ 10,310
○ 小児慢性特定疾病負担金		71,540	70,200	1,340
○ 生活保護費負担金		2,373,290	2,337,780	35,510
○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費負担金		182,030	333,670	△ 151,640
○ 感染症予防事業費等負担金		126,560	95,720	30,840
◎ 消防防災施設整備費補助金		5,480	0	5,480
◎ 社会資本整備総合交付金		7,050	0	7,050
○ 社会保障・税番号制度関係費補助金		114,200	116,300	△ 2,100
○ デジタル田園都市国家構想交付金 (○地方創生推進交付金から名称変更)		50,440	45,850	4,590

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び5,000万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較	
○ 障がい者地域生活支援事業費補助金	105,200	122,630	△ 17,430	
◎ 重層的支援体制整備事業交付金	264,910	0	264,910	
◎ 社会福祉施設等施設整備事業費補助金	9,640	0	9,640	
○ 子ども・子育て支援交付金	216,530	242,830	△ 26,300	
◎ 子ども・子育て支援整備交付金	19,880	0	19,880	
◎ 社会保障・税番号制度システム整備費等補助金	6,180	0	6,180	
◎ 緊急風しん抗体検査等事業費補助金	5,420	0	5,420	
○ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	74,320	190,600	△ 116,280	
◎ 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	102,690	0	102,690	
◎ 特定感染症検査等事業費補助金	40	0	40	
○ 循環型社会形成推進交付金	41,830	7,980	33,850	
◎ 地域就職氷河期世代支援加速化交付金	1,000	0	1,000	
◎ 地域女性活躍推進交付金	3,620	0	3,620	
○ 防災・安全交付金（土木管理費）	110,890	89,100	21,790	
◎ 新モビリティサービス推進事業補助金 ・ 交通決済キャッシュレス化事業 ・ AI デマンド事業	29,770	0	29,770	
○ 社会資本整備総合交付金（道路橋りょう費） ・ 松本波田道路推進事業 ・ 市道5005号線 ・ 市道7553号線	168,620	96,950	71,670	
○ 防災・安全交付金（道路橋りょう費） ・ 市道2181号線	68,420	205,520	△ 137,100	
○ 道路メンテナンス事業補助金 ・ 橋りょう長寿命化事業	96,800	99,400	△ 2,600	
○ 都市構造再編集集中支援事業費補助金（都市計画費） ・ 中条白板線（巾上） ・ 中条白板線（白板） ・ 市道2518号線（中央） ・ 内環状北線（大手） ・ 村井駅周辺整備事業	647,750	883,480	△ 235,730	
○ 防災・安全交付金（都市計画費） ・ 出川浅間線（里山辺） ・ 小池平田線（庄内・本庄） ・ 博労町栄町線（本庄） ・ 公園施設長寿命化事業	384,150	224,400	159,750	
○ 社会資本整備総合交付金（住宅費） ・ 公営住宅等ストック総合改善事業 ・ 市営住宅若者世帯向け改修事業	69,140	107,400	△ 38,260	
○ 史跡等購入費補助金 ・ 国宝松本城南・西外堀復元事業	118,610	475,130	△ 356,520	
△ 都市構造再編集集中支援事業費補助金（社会教育費）	0	259,670	△ 259,670	
【県支出金】	△ 0.7%	6,446,890	6,491,530	△ 44,640
○ U I J ターン就業移住支援金負担金	74,850	2,500	72,350	
○ 国民健康保険基盤安定事業負担金	580,200	610,310	△ 30,110	

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び5,000万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ 後期高齢者医療保険基盤安定事業負担金	442,680	461,550	△ 18,870
○ 障がい者自立支援給付費負担金	1,335,230	1,262,120	73,110
○ 障害者医療費負担金	83,610	88,980	△ 5,370
○ 介護保険料軽減事業負担金	60,120	57,930	2,190
○ 保育所等運営費負担金	610,900	600,450	10,450
○ 児童手当負担金	525,110	541,340	△ 16,230
○ 電源立地地域対策交付金	56,910	56,960	△ 50
○ 障害者支援医療費補助金	295,280	270,310	24,970
○ 障がい者地域生活支援事業費補助金	51,530	61,190	△ 9,660
○ 医療介護総合確保事業費補助金	244,370	213,310	31,060
◎ 重層的支援体制整備事業交付金	143,160	0	143,160
○ 子育て支援医療費補助金	197,250	182,350	14,900
○ ひとり親家庭支援医療費補助金	52,180	51,760	420
◎ 安心こども基金事業費補助金	1,800	0	1,800
◎ 子ども・子育て支援整備交付金	19,880	0	19,880
○ 子ども・子育て支援交付金	216,530	242,830	△ 26,300
○ 新型コロナウイルス感染症相談窓口設置等補助金	111,960	110,820	1,140
◎ がん患者医療用補正具等助成事業費補助金	820	0	820
○ 松枯れ対策事業費補助金	124,290	124,290	0
○ 多面的機能支払交付金	238,990	232,230	6,760
○ 農業水路等長寿命化・防災減災事業費補助金	27,010	2,000	25,010
○ 国立公園整備事業費補助金	55,000	19,390	35,610
○ 令和3年度発生耕地災害復旧費補助金	72,750	255,780	△ 183,030
△ 新型コロナウイルス感染症外来・検査センター委託金	0	1,490	△ 1,490
【財産収入】 △ 16.6%	328,390	393,960	△ 65,570
○ 市有地売払収入	71,840	146,490	△ 74,650
【寄附金】 42.9%	452,340	316,540	135,800
○ ふるさとまつもと寄附金	433,800	310,000	123,800
【繰入金】 1.5%	4,767,510	4,697,310	70,200
○ 財政調整基金繰入金	2,458,200	1,240,640	1,217,560
○ 減債基金繰入金	220,000	220,000	0
○ 地域振興基金繰入金	552,030	514,080	37,950
○ 社会福祉基金繰入金	259,970	142,500	117,470
○ 芸術文化振興基金繰入金 基幹博物館整備工事が完了	115,380	1,330,450	△ 1,215,070
○ 庁舎整備基金繰入金 ・ 庁舎環境整備事業（空調設備等）	68,230	77,680	△ 9,450
◎ 「三ガク都」松本シンカ推進基金繰入金	5,000	0	5,000
○ 梓川生涯学習事業基金繰入金	103,120	1,080	102,040
○ 森林環境譲与税活用基金繰入金	37,960	7,660	30,300
○ 新型コロナウイルス金融対策基金繰入金	60,920	151,880	△ 90,960
○ 公設地方卸売市場特別会計繰入金	183,290	188,290	△ 5,000
○ 松本城特別会計繰入金	153,960	296,670	△ 142,710

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び5,000万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ 介護保険特別会計繰入金 ・ 窓口収納、口座振替手数料分 ・ 誰も取り残さない全世代型支援体制整備事業分	103,380	2,620	100,760
【繰越金】 0.0%	600,000	600,000	0
○ 前年度繰越金	600,000	600,000	0
【諸収入】 10.7%	8,941,590	8,077,520	864,070
○ 市税延滞金	39,660	43,830	△ 4,170
○ 中小企業金融対策預託金回収金	6,850,000	6,020,000	830,000
○ 保育園副食費	177,650	177,880	△ 230
○ 学校給食費	1,052,530	1,116,430	△ 63,900
◎ 議会費雑入	10	0	10
【市債】 △ 36.1%	4,177,000	6,534,700	△ 2,357,700
◎ 消防水利整備事業費充当債	14,800	0	14,800
◎ 避難所整備事業費充当債	20,400	0	20,400
◎ 支所庁舎関連施設解体事業費充当債	4,200	0	4,200
◎ 波田扇子田運動公園移設整備事業費充当債	385,800	0	385,800
◎ 放課後児童クラブ整備事業費充当債	133,800	0	133,800
◎ 保育所施設整備事業費充当債	89,100	0	89,100
◎ こどもプラザ整備事業費充当債	122,300	0	122,300
○ 一般廃棄物処理事業費充当債 ・ エコトピア山田再整備事業	50,400	431,200	△ 380,800
○ 道路橋りょう整備事業費充当債	200,200	209,900	△ 9,700
○ 街路整備事業費充当債	365,800	463,500	△ 97,700
○ 村井駅周辺整備事業費充当債	415,000	435,700	△ 20,700
○ 消防防災施設等整備事業費充当債 ・ 消防団詰所等整備事業	113,900	129,100	△ 15,200
◎ 教職員住宅解体事業費充当債	13,600	0	13,600
○ 辺地対策事業債 ・ 道路橋りょう維持補修事業（除雪機械整備事業） ・ 市道沢渡2号線（湯川1号橋）整備事業	127,300	79,600	47,700
○ 過疎対策事業債 ・ 道路橋りょう維持補修事業（除雪機械整備事業） ・ 道路改良事業 ・ 補助林道整備事業（林道奈川安曇線） ・ 白骨温泉噴湯丘等保存管理事業 ・ 上高地対策事業 ・ 奈川地区通信環境改善事業	569,700	602,500	△ 32,800
○ 臨時財政対策債	1,329,800	1,830,000	△ 500,200
△ 基幹博物館整備事業費充当債	0	1,880,000	△ 1,880,000

イ 歳出

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
● 人件費（一般会計総額） 主な増減の内容 議員数の変動 27,360千円 一般職員数の変動 74,060千円 昇給 121,550千円 退職手当 △ 173,130千円 新陳代謝及び人事異動等 △ 156,390千円 会計年度任用職員の変動 79,580千円	18,622,920	18,561,240	61,680
● 研修視察旅費 各種事業に係る先進地等への視察のため、研修視察旅費を一般会計全体で4,740千円計上し、各部局に配分します。	4,740	0	4,740
【議会費】 3.6%	459,470	443,640	15,830
○ 人件費（款合計額） ○ 議会運営費 ・ 消耗品費 1,360千円 市議会議員改選に伴い不足する防災服の購入等（980千円）	415,320 34,530	387,660 47,130	27,660 △ 12,600
【総務費】 11.0%	11,898,490	10,715,860	1,182,630
○ 人件費（款合計額） ○ 一般事務費（行政管理課分） ・ 郵送料 108,360千円 ・ 使用料 35,270千円 ・ 文書収発委託料 34,100千円 < ◎ 顧問弁護士設置事業 1,320千円 > 法務体制の強化、充実のため、顧問弁護士を設置するもの ・ 報償費	4,797,530 216,940	4,473,960 211,670	323,570 5,270
○ 一般事務費（契約管財課分） ・ 消耗品費（事務用消耗品） 39,550千円 ・ 電話料 16,160千円 < ◎ 電子契約システム整備事業 1,920千円 > 事業者負担の軽減及び行政のデジタル化推進のため、電子契約システムを導入するもの ・ 使用料	65,780	55,830	9,950
○ 車両管理費 ・ 燃料費（車両燃料費） 31,630千円 ・ 修繕料 40,510千円 車検整備、定期点検、一般修理 ・ 車両購入費 6,960千円 議長車及び公用車1台の更新	116,530	114,790	1,740
○ 財産管理費 ・ 地域振興基金積立金 431,380千円 ふるさとまつもと寄附金等の積立て	443,710	326,450	117,260
○ 市有財産管理費 < ◎ 過疎地域における市有地譲渡処分推進事業8,150千円 > 過疎地域において借地権設定により貸付している市有地の売却促進のため、市が測量費等を負担するもの ・ 手数料 4,320千円	48,590	48,030	560

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
・ 測量委託料 3,830千円			
○ 庁舎管理費	264,310	242,920	21,390
・ 電気料 56,870千円			
・ ガス料 17,320千円			
・ 委託料 98,170千円			
管理、警備、清掃、保守点検、除草、除雪			
< 庁舎環境整備事業 68,230千円 >			
庁舎の機能を維持するために必要な設備の更新、修繕等を実施するもの			
・ 修繕料 52,020千円			
本・東庁舎空調設備修繕及びエレベーター機器、部品交換等			
・ 営繕工事費 13,390千円			
大手事務所トイレ改修工事			
○ 国際交流推進費	6,410	1,060	5,350
< ◎ 国際交流推進事業（ソルトレークシティ）5,350千円 >			
姉妹都市提携65周年を迎えるソルトレークシティと記念事業（公式訪問団の受入及び派遣）を行うもの			
・ 報償費（視察通訳謝礼等） 230千円			
・ 特別旅費 3,980千円			
◎ オンライン国際交流事業費	780	0	780
中高生を対象に、海外姉妹・友好都市とのオンライン交流（テーマ別ディスカッション）の機会を創出するもの			
[事業内容] 事前学習3回、オンライン交流2回			
[交流都市] ソルトレークシティ、カトマンズ市			
・ オンライン交流事業委託料			
○ まつもと住まい誘致プロジェクト事業費	14,580	12,760	1,820
○ 移住プロモーション委託料 4,820千円			
移住サイトの改善・充実及びテレワーカー向けWEB広告			
○ ふるさとまつもと寄附金推進事業費	211,580	154,950	56,630
ふるさと納税制度を活用して、松本市を応援する方々から寄附を募るとともに、返礼事業を積極的に活用して、松本の魅力を全国に発信するもの			
・ 返礼品発送管理委託料 161,790千円			
◎ 結婚新生活支援事業費	44,100	0	44,100
（○人口定常化事業費から一部を組み替えて新設）			
新婚世帯の経済的不安を軽減するため、結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用（住宅費用等）を補助するもの			
[対象] 夫婦とも39歳以下（世帯所得500万円未満）の世帯			
[拡充] 国の制度改正に伴う所得制限緩和（400万円未満→500万円未満）			
・ 結婚新生活支援事業補助金			
◎ 奨学金返還支援事業費	30,000	0	30,000
（○人口定常化事業費から一部を組み替えて新設）			
◎ 空き家バンク運営事業費	3,680	0	3,680
（○空き家利活用推進事業費から一部を組み替えて新設）			
◎ U I J ターン就業移住支援事業費	112,800	0	112,800
（○まつもと住まい誘致プロジェクト事業費から一部を組み替えて新設）			
東京圏等の在住者が市内に移住し、中小企業に就職するなど一			

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
定の要件を満たした場合に、移住支援金を交付するもの [拡充] 国の制度改正に伴う子育て世代加算額の引上げ (18歳未満世帯員：30万円/人→100万円/人) ・ U I J ターン就業移住支援補助金			
○ 防災対策費(危機管理課分)	60,610	52,330	8,280
< ◎ 避難所整備事業 24,860千円 > 避難所におけるトイレの環境整備を進めるもの ・ 車両購入費(トイレトレーラー) 24,220千円			
○ 地域防災無線管理事業費	59,420	23,250	36,170
○ 防災対策費(消防防災課分)	48,190	14,090	34,100
< ◎ 地区別ハザードマップの更新 14,110千円 > 洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等を掲載した地区別 のマップを更新し、配布するもの ・ データ作成委託料 8,630千円			
< ◎ 消防水利整備事業 20,320千円 > 災害危険度判定調査における地震災害による総合危険度の 高い地域に、耐震性防火水槽を新設するもの ・ 工事請負費			
○ 情報化推進費	53,830	37,610	16,220
< デジタル活用支援事業 1,890千円 > 地域のデジタル活用を支援できる人材育成のため、支援人材 育成研修を実施するもの ◎ 備品購入費 630千円 ◎ 研修委託料 1,260千円			
< 情報創造館庁舎設備更新事業 18,150千円 > 情報創造館の無停電電源装置部品交換等を行うもの ・ 修繕料			
○ 業務システム事業費	466,420	475,690	△ 9,270
◎ システム保守委託料 361,230千円 現行業務系システム(住民系等)運用保守(209,680千円) ・ システム保守委託料(後期高齢、介護、戸籍システム) 【債務負担行為】 限度額 167,460千円 期間 令和5年度～令和7年度	(債務) 167,460		
○ ○ A 機器整備事業費	202,720	171,900	30,820
< ◎ Web会議システムの新たな活用事業 22,820千円 > DX・デジタル化による市民サービスの向上を図るため、 地域の拠点施設等と市役所をつなぐオンライン相談窓口を 設置するもの ・ 備品購入費 4,740千円 ・ システム構築委託料 18,080千円			
○ 情報セキュリティ対策事業費	145,140	144,010	1,130
< 仮想化基盤の運用 127,260千円 > 端末の仮想化基盤運用及び更新準備を行うもの ・ セキュリティ対策委託料(現行契約分) ・ 仮想化基盤使用料(令和6年度からの更新分) 【債務負担行為】 限度額 1,250,660千円 期間 令和5年度～令和11年度	(債務) 1,250,660		
○ 奈川地区通信環境改善事業費	278,790	6,530	272,260
奈川地区のCATV難視聴対策施設の光化を実施するもの [全体計画] 令和4年度～令和7年度			

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<p>[総事業費] 約3億8,000万円 (奈川地区のみ)</p> <p>[令和5年度事業] C A T V施設光化工事、電柱共架申請業務委託等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査委託料 18,400千円 ・ 工事請負費 260,270千円 			
<p>○ キャッシュレス決済推進事業費</p> <p>市有施設にキャッシュレス決済が可能な決済サービスを拡大するもの</p> <p>[令和5年度事業] 新規開館施設及び協議が整った指定管理施設への導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 借上料 5,460千円 	5,820	3,480	2,340
<p>◎ 地元企業デジタル化推進事業費</p> <p>地元企業のデジタル実装の推進を図るため、個別相談やIT企業とのマッチングなどの伴走型支援等を実施するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル実装促進業務委託料 17,860千円 デジタルマインドの醸成(セミナー等)、伴走型支援、フォーラムの開催等 	18,060	0	18,060
<p>◎ デジタルシティ松本推進事業費</p> <p>官民で構成する協議会を設立し、デジタルサービスの実装(実証実験)及びプロジェクトの企画・実行を進めるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルシティ松本推進協議会負担金 5,680千円 有識者等報償費(2,680千円) プロジェクトの企画・実行(1,000千円×3プロジェクト) 	5,870	0	5,870
<p>○ 男女共同参画推進費</p> <p>< ◎ 生理用品提供事業 70千円 ></p> <p>個室トイレに生理用品を常備し、無料で提供するサービスを導入するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 生理用品提供ディスペンサー取付工事 	100	480	△ 380
<p>◎ パレア松本整備・運営事業費</p> <p>男女共同参画・女性活躍の推進のため、拠点施設であるトライあい・松本、女性センターパレア松本の2館の管理・運営のあり方を検討し、一層の機能強化を図るもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ システム構築委託料 1,300千円 専用ホームページの構築及び運用 ・ 工事請負費 1,450千円 女性センターパレア松本拡張工事 	2,800	0	2,800
<p>○ 市民協働推進事業費</p> <p>< ◎ 若者チャレンジ応援事業 500千円 ></p> <p>「まちの魅力向上」等に若者が自ら挑戦する取組みに対し、補助金を交付するもの</p> <p>[対象] 15～35歳未満が組織する団体</p> <p>[補助率] 上限100千円(対象経費の10/10)</p>	7,290	7,150	140
<p>○ 地域づくりセンター強化モデル事業費</p> <p>地域づくりセンター機能強化の手法について検証を行うもの</p> <p>[令和3年度～令和5年度] 庄内、島内、芳川、四賀</p> <p>[令和4年度～令和6年度] 寿、岡田、里山辺、奈川</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自治支援交付金 	20,350	19,900	450
<p>○ 持続可能な奈川地区推進事業費</p> <p>令和4年度に策定する「持続可能な奈川地区推進計画」に基づ</p>	10,390	7,550	2,840

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
き、地元住民による地域づくりに対する機運づくり、人材の 発掘・育成を支援するもの [事業年度] 令和4年度～令和7年度 [令和5年度事業] ワークショップ、社会実験実施、人材発掘 ・育成 ・ 持続可能な奈川地区推進計画負担金			
○ 地域づくり推進事業費	30,980	20,790	10,190
○ 地域振興事業補助金 10,000千円 安曇地区：乗鞍高原一の瀬「座望庵」改修事業			
○ 支所庁舎管理費	126,550	86,150	40,400
・ 工事請負費 70,330千円 梓川支所：支所庁舎冷暖房設備更新工事 (29,480千円) 波田支所：支所庁舎外壁改修工事 (29,920千円)			
○ 音楽文化ホール管理運営費	90,600	106,710	△ 16,110
・ 管理委託料 54,510千円 ・ 工事請負費 8,600千円 パイプオルガンの耐震化工事を行うもの			
○ 松本まちなかアートproject事業費	10,190	11,400	△ 1,210
< 松本まちなかアートproject事業 6,950千円 > アートイベントを通じて松本の魅力を向上させ、まちの賑 わいを創出するもの ・ まつもと街なか大道芸負担金 6,450千円			
< ◎ 山崎貴作品展示事業 3,240千円 > 令和5年7月から美術館で開催される山崎貴展に合わせて、 まちなかに作品を展示しアートと触れ合える空間を創出す るもの ・ まちなか山崎貴作品展負担金			
◎ 音楽文化ホール事業費	20,000	0	20,000
(○音楽文化ホール管理運営費から一部を組み替えて新設) ・ 芸術文化振興財団補助金			
○ まつもと市民芸術館管理運営費	534,760	588,260	△ 53,500
・ 管理委託料 438,520千円 < ◎ まつもと市民芸術館第二期大規模改修事業 37,730千円 > [全体計画] 令和5年度～令和8年度 [総事業費] 約33億円 [令和5年度事業] 実施設計 ・ 設計委託料			
○ 国際音楽祭事業費	185,420	188,400	△ 2,980
・ 国際音楽祭推進委託料 55,060千円 ・ セイジ・オザワ 松本フェスティバル実行委員会負担金 130,000千円			
○ 女子野球タウン推進事業費	4,410	1,970	2,440
女子野球を活用した女性スポーツの推進及びジェンダー平等の 実現を目的に、地域の活性化を図るもの ・ 女子野球タウン推進事業負担金 第1回松本ローズカップ及び女子野球教室を実施するもの [開催予定日] 令和5年9月30日(土)・10月1日(日) [出場チーム] 全国7地域リーグの優勝または選抜チーム			
○ 負担金	121,900	127,850	△ 5,950

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<ul style="list-style-type: none"> ・ 松本マラソン負担金 117,510千円 松本マラソン2023(第7回)の開催 〔開催予定日〕令和5年11月12日(日) 〔定員〕フルマラソン 10,000人 ファミリーラン(1.8km) 250組500人 			
○ スポーツ施設管理運営費	590,960	524,440	66,520
<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理委託料(総合体育館他22施設) 366,360千円 < ◎ 公共施設再配置事業 43,750千円 > スポーツ施設の適正な維持管理、更新等を行うもの 〔庄内庭球場解体工事〕 ・ 測量委託料 4,230千円 ・ 工事請負費 15,870千円 〔四賀球場女子トイレ増設工事〕 ・ 工事請負費 23,650千円 			
○ 社会体育館大規模改修事業費	105,710	6,450	99,260
<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した社会体育館を計画的に大規模改修するもの 〔対象施設〕梓川体育館 〔事業期間〕令和3年度～令和6年度 〔令和5年度事業〕非構造部材耐震化及び電気・機械設備改修 ◎ 監理委託料 2,140千円 【債務負担行為】 限度額 4,990千円 期間 令和5年度～令和6年度 ◎ 工事請負費 103,570千円 【債務負担行為】 限度額 285,290千円 期間 令和5年度～令和6年度 	(債務) 4,990		
○ 総合体育館改修事業費	146,990	137,630	9,360
<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した総合体育館を計画的に改修するもの 〔全体計画〕令和2年度～令和7年度 〔事業内容〕空調設備改修、非構造部材耐震化、内装改修、観客席改修 〔令和5年度事業〕非構造部材耐震化及び内装改修 ・ 監理委託料 3,320千円 【債務負担行為】 限度額 13,250千円 期間 令和5年度～令和6年度 ・ 工事請負費 143,670千円 【債務負担行為】 限度額 1,192,290千円 期間 令和5年度～令和6年度 	(債務) 13,250		
○ 波田扇子田運動公園移設整備事業費	514,520	26,310	488,210
<ul style="list-style-type: none"> 中部縦貫自動車道建設計画に伴い、施設を移設整備するもの 〔事業年度〕令和元年度～令和6年度 〔総事業費〕約8億2,000万円 〔令和5年度事業〕スケートボード場セクション設置、スポーツエリア・遊具エリア工事、用地購入等 ◎ 備品購入費 6,090千円 ◎ 工事請負費 333,500千円 【債務負担行為】 限度額 219,910千円 期間 令和5年度～令和6年度 ◎ 用地購入費 168,060千円 ◎ 補償料 6,620千円 ◎ 水道事業分担金負担金 250千円 	(債務) 219,910		

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ 波田中央運動広場整備事業 松本市立病院移転建設に伴い、運動広場の付帯設備解体及び 用地売却に向けた整備を行うもの ・ 工事請負費	53,790	26,070	27,720
○ 市税等徴収費 ＜ ◎ 預貯金等照会業務デジタル化事業 1,680千円 ＞ 差押えの早期着手及び照会の省力化を図るため、預貯 金等の照会から回答業務までをデジタル化するもの ・ 使用料 ・ 過誤納還付金 141,000千円	167,020	167,900	△ 880
○ 戸籍住民基本台帳等管理費 (○社会保障・税番号制度関係費から一部を組替) ＜ ◎ 受付窓口混雑緩和対策 940千円 ＞ 年度当初の住民異動等受付窓口の混雑緩和を図るため、会 計年度任用職員の増員、臨時受付窓口の設置等を行うもの ・ 報酬、共済費、費用弁償(会計年度任用職員5名分) 750千円 ・ 借上料(臨時受付窓口用備品) 50千円 ・ 受付案内業務委託料 140千円	64,240	30,850	33,390
○ 社会保障・税番号制度関係費 (○戸籍住民基本台帳費へ一部を組替) ＜ マイナンバーカード臨時交付窓口関連経費 87,620千円 ＞ マイナンバーカード普及促進のため、臨時交付窓口の開設を 継続するもの ・ 報酬、共済費、職員手当等、費用弁償 67,520千円 (会計年度任用職員21名分) ・ 借上料(端末他備品) 13,320千円 【財源】社会保障・税番号制度関係費国庫補助金(10/10)	93,590	149,570	△ 55,980
○ 県議会議員選挙執行費	19,290	34,060	△ 14,770
◎ 市長選挙執行費	50,290	0	50,290
◎ 市議会議員選挙執行費	131,070	0	131,070
△ 地域防災無線整備事業費	0	345,560	△ 345,560
△ 市民生涯スポーツ振興事業費	0	2,570	△ 2,570
△ 屋内体育施設耐震化事業費	0	75,870	△ 75,870
△ 指定喫煙所設置事業費	0	8,010	△ 8,010
△ 知事選挙執行費	0	49,580	△ 49,580
【民生費】 2.9%	37,074,140	36,036,330	1,037,810
○ 人件費(款合計額)	4,964,930	5,061,680	△ 96,750
○ 一般管理費(福祉政策課分) ・ 社会福祉基金積立金 60,880千円 指定管理者納付金等の積立て (松風園、デイサービスセンター等(12施設)分)	134,110	136,060	△ 1,950
○ 民生委員事務費 ＜ ◎ 松本市民生委員・児童委員制度創設100周年事業 ＞ 令和5年度に創設100周年を迎えることを、未来を見据えた 民生委員・児童委員の体制強化を図る機会として捉え、記 念事業に係る経費の一部を補助するもの ・ 民生委員・児童委員体制強化補助金	1,010	1,870	△ 860
○ 補助金(福祉政策課分)	153,080	153,130	△ 50

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
・ 社会福祉協議会補助金 150,000千円			
◎ 全世代型個別支援事業費 誰も取り残さない全世代型支援体制（重層的支援体制）の構築に向けて、支援対象者の実態把握を行い、各分野のエキスパートによる支援会議を設置して対応方針を決定するもの ・ 報償費	240	0	240
◎ 社会福祉施設等施設整備事業費 社会福祉法人等が実施する施設整備に要する費用の一部を補助するもの [補助率] 国が定める基準額の3/4（うち、国1/2、市1/4） ・ 社会福祉施設等施設整備事業補助金	14,470	0	14,470
◎ 生活困窮者支援等のための地域づくり事業費 生活困窮者等の孤立を防ぐため、安心して過ごせる居場所の確保及び定期的な相談会の開催を行う団体に対し補助するもの（事業実施1回あたり8,000円、年間上限額96万円） ・ 生活困窮者支援等のための地域づくり事業補助金	1,920	0	1,920
○ 繰出金（保険課分） ・ 国民健康保険特別会計（事業勘定）	1,326,990	1,419,200	△ 92,210
○ 自立支援福祉事業費（障がい福祉課分） ・ 介護給付（居宅介護・重度訪問介護等）扶助費 661,360千円 ・ 介護給付（施設入所支援）扶助費 416,540千円 ・ 介護給付（生活介護）扶助費 1,314,250千円 ・ 介護給付（療養介護）扶助費 170,200千円 ・ 訓練等給付（自立訓練・就労移行等）扶助費 1,303,250千円 ・ 訓練等給付（共同生活援助）扶助費 566,110千円 ・ 自立支援医療扶助費 291,530千円	5,001,640	4,825,440	176,200
○ 障がい者地域生活支援事業費（障がい福祉課分） < 強度行動障がい者総合支援事業 8,450千円 > ・ 日中一時支援事業委託料（強度行動障がい者分） 220千円 ・ 強度行動障がい者日中一時支援事業補助金 5,330千円 ・ 強度行動障がい者住宅整備事業補助金 900千円（○知的障がい者福祉費から組替） ・ 強度行動障がい者施設改修事業補助金 2,000千円（○知的障がい者福祉費から組替） ・ 日常生活用具給付等事業扶助費 53,710千円 ・ 移動支援事業扶助費 37,300千円 ・ 地域活動支援センター事業補助金 46,310千円 ・ 日中一時支援事業補助金 38,960千円	322,280	336,670	△ 14,390
○ 福祉手当給付事業費（障がい福祉課分） ・ 特別障害者手当扶助費 96,980千円 ・ 心身障害者福祉手当扶助費 139,170千円	236,310	229,880	6,430
○ 障がい者就労支援事業費 < ○ 岡田希望の家改修事業 > 老朽化した岡田希望の家（就労継続支援B型事業所）を大規模改修するもの [事業期間] 令和5年度～令和7年度 [総事業費] 9,169万円（調査結果により変動あり）	3,300	6,270	△ 2,970

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
[令和5年度事業] 劣化度調査、アスベスト調査 ・ 調査委託料			
◎ 新型コロナウイルス感染症対策事業費 (障がい福祉課分) 市内の障がい者施設等が自主的に実施したPCR検査及び抗原検査キット購入に係る費用を補助するもの ・ PCR検査事業補助金	4,070	0	4,070
○ 福祉医療費給付事業費 (障がい者福祉課分) ・ 障害者支援医療扶助費 843,810千円	855,130	804,350	50,780
○ 自立支援福祉事業費 (こども福祉課分) ・ サービス利用計画作成事業扶助費 38,020千円 ・ 補装具費支給扶助費 18,950千円 ・ 児童発達支援事業扶助費 86,640千円 ・ 放課後等デイサービス扶助費 537,750千円	687,280	588,830	98,450
○ 地区福祉ひろば管理運営事業費 ＜ ◎ 芳川地区福祉ひろば整備事業 2,970千円 ＞ イオンタウン松本村井内に、こどもプラザと併設する芳川地区2館目の福祉ひろばを整備するもの ・ 報酬、職員手当等、共済費、費用弁償 2,430千円 (地区福祉ひろばコーディネーター) ・ 借上料 (OA機器、生活総合機能改善器機賃借料) 390千円	176,230	166,560	9,670
○ 地区福祉ひろば整備事業費 イオンタウン松本村井内に整備するこどもプラザ及び福祉ひろば機能を有した複合施設において、福祉ひろば事業に必要な備品を購入するもの ・ 初度調弁費 3,380千円	3,590	29,910	△ 26,320
○ 福祉100円バス助成事業費 (高齢福祉課分) 対象路線の一部が、令和5年10月にまつもと公設民営バスへ移行することを踏まえ、本事業を運賃政策の一部と位置付け、所管を交通部へ移管するもの [民営バス対象路線 (令和5年10月以降)] ○ 公共交通公設民営化事業費へ組替 [民営バス対象路線以外 (令和5年4月以降)] ○ 福祉100円バス助成事業費(公共交通課分)へ組替 ・ バス運行委託料 22,540千円 令和5年4月から9月分	22,590	66,510	△ 43,920
○ 公的介護施設等整備事業費 介護保険施設等を整備する社会福祉法人等に対し、県補助金を活用して整備費用の一部を補助するもの ・ 公的介護施設等整備事業補助金	244,370	213,310	31,060
○ 軽費老人ホーム補助事業費 ・ 軽費老人ホーム補助金	145,000	145,280	△ 280
○ 松風園管理運営事業費 ・ 管理委託料 174,360千円	179,810	197,620	△ 17,810
○ 老人福祉施設措置費 ・ 養護老人ホーム扶助費 (温心寮他8施設)	273,720	265,400	8,320
○ 老人デイサービス事業費 ・ 備品購入費 15,910千円 四賀デイ：座位入浴機・厨房冷凍冷蔵庫 田川デイ：食器消毒保管庫	52,860	25,780	27,080

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
・ 工事請負費 安曇デイ：ボイラー更新 島内デイ：空調設備更新 東部デイ：蛍光灯LED化 島立デイ：蛍光灯LED化	34,450千円		
○ 繰出金（高齢者福祉課分） ・ 介護保険特別会計	3,361,160	3,373,410	△ 12,250
◎ 地域介護予防活動支援事業費	910	0	910
◎ 地域包括支援センター運営事業費	264,780	0	264,780
◎ 生活支援体制整備事業費 上記の3事業は誰も取り残さない全世代型支援体制（重層的支援体制）整備事業の実施にあたり、介護保険特別会計から組替	129,700	0	129,700
◎ 新型コロナウイルス感染症対策事業費（高齢福祉課分） 市内の高齢者施設等が自主的に実施したPCR検査及び抗原検査キット購入に係る費用を補助するもの ・ PCR検査事業補助金	7,350	0	7,350
○ 後期高齢者医療事業費（保険課分） ・ 後期高齢者医療広域連合（療養給付費）負担金 2,491,240千円 後期高齢者の医療費給付にかかる費用の1/12相当を市が負担	2,590,020	2,436,380	153,640
○ 繰出金 ・ 後期高齢者医療特別会計	606,530	631,310	△ 24,780
○ 後期高齢者医療事業費（健康づくり課分） ・ 後期高齢者健診委託料 149,540千円	165,540	165,170	370
○ 奈川社会就労センター管理費 ＜ ◎ 奈川社会就労センター移転事業 12,580千円 ＞ 施設老朽化及び土砂災害特別警戒区域に立地することから奈川保健センター建物へ移転するもの ・ 工事請負費	32,840	19,780	13,060
○ こどもプラザ運営事業費 ＜ ◎ こどもプラザトイレ改修事業 18,330千円 ＞ こどもプラザ（筑摩）及び小宮こどもプラザのトイレの洋式化等を行うもの ・ 工事請負費 17,880千円	28,850	9,310	19,540
○ 青少年健全育成事業費 ＜ ◎ 松本青年の家解体事業 1,490千円 ＞ 松本青年の家跡地にクライנגルテン交流施設を整備するため、施設を解体するもの ・ 手数料（アスベスト調査等）	8,950	6,750	2,200
○ 病児・病後児保育事業費 ○ 使用料 4,550千円 病児・病後児保育事業をオンライン予約できるシステムの導入 ・ 病児保育事業委託料 53,130千円	57,870	50,570	7,300
○ 3歳未満児家庭サポートクーポン事業費（こども育成課分） 3歳未満児を家庭で保育している子育て世帯の経済的、精神的負担の軽減を図るため、市の子育て支援サービスに利用できる無料クーポンを配付するもの [対象事業]（下線は令和5年度から対象事業に追加）	5,540	5,830	△ 290

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<ul style="list-style-type: none"> ・ ファミリーサポートセンター事業 (こども育成課) ・ 子育てサポーター訪問事業 (こども育成課) ・ 保育園の一時預かり事業 (保育課) ・ 休日保育事業 (こども育成課) ・ 病児・病後児保育事業 (こども育成課) ・ 産後ママ家事支援サービス事業 (こども育成課) ・ 子育て支援ショートステイ事業 (こども福祉課) ・ 育児ママヘルプサービス事業 (健康づくり課) 			
◎ こどもプラザ整備事業費 イオンタウン松本村井内に、こどもプラザ及び福祉ひろば機能を有した複合施設を整備するもの [開設予定] 令和5年7月	197,170	0	197,170
<ul style="list-style-type: none"> ・ 借上料 24,330千円 (うち施設賃借料24,120千円) ・ 工事施行委託料 155,650千円 ・ 初度調弁費 12,430千円 			
◎ 産後ママ家事支援サービス事業費 出産後の母体回復期に母親が休める環境をつくり、身体的負担の軽減を図るため、サポーターが家事支援を行うもの [支援内容] 家事支援：食事の準備、洗濯、清掃等 [対象者] 生後120日までの乳児の母親 (多胎の場合は出産後1年までの母親) [利用料金] 月曜日～土曜日(午前8時～午後6時) 800円/h 上記以外の時間 900円/h [市が実施する事業内容] 3歳未満児家庭サポートクーポンの対象事業とし、支援を希望する対象者に1時間券15枚を配付	250	0	250
◎ 多子世帯子育てクーポン事業費 多子世帯の育児の負担軽減を図るため、就学前の第2子以降の子がいる世帯に対し、ファミリーサポートセンター事業等で利用できるクーポンを配付するもの [事業内容] ファミリーサポートセンター事業、サポーター訪問事業で利用できるクーポンの配付 [配付内容] 1世帯当たり1時間券10枚 [対象者] 18歳未満の子どもが2人以上いる世帯で、かつ就学前の第2子以降の子がいる世帯	1,020	0	1,020
◎ 子ども・子育て支援事業計画策定事業費 「第3期子ども・子育て支援事業計画(令和7年度～令和11年度)」の策定に向け、児童の保護者に対するニーズ調査を実施するもの ・ 調査委託料	2,160	0	2,160
○ 福祉医療費給付事業費(こども福祉課分) ・ 子育て支援医療扶助費 675,150千円 ・ ひとり親家庭支援医療扶助費 105,420千円	871,690	859,530	12,160
○ 小児慢性特定疾病医療費給付事業費 ・ 医療費給付事業扶助費 143,090千円	148,820	146,040	2,780
◎ 3歳未満児家庭サポートクーポン事業費(こども福祉課分) 3歳未満児を家庭で保育している子育て世帯の経済的、精神的負担の軽減を図るため、市の子育て支援サービスに利用できる無料クーポンを配付するもの(再掲)	460	0	460

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<ul style="list-style-type: none"> ・ 3歳未満児家庭サポートクーポン事業扶助費 350千円 [対象事業] 子育て支援ショートステイ事業 			
◎ こども安心訪問支援事業費 ヤングケアラーの負担及び虐待発生リスクを軽減するため、訪問支援員を派遣して家事及び育児支援をするもの [支援内容] 家事支援：食事の準備、洗濯、清掃等 育児支援：保育所等への送迎、子育て支援制度の情報提供等 [対象世帯] ・18歳以下のヤングケアラーがいる世帯 ・児童虐待の発生リスクが高い世帯	2,680	0	2,680
◎ こども安心訪問支援事業委託料			
◎ インクルーシブ教育推進事業費 発達障がい児、医療的ケア児及び小児慢性特定疾病の子どもの支援を一体的に行うため、あるぷキッズ支援室の機能を拡充した障がい児等支援の拠点となるインクルーシブセンターを設立するもの [センター開設予定] 令和6年4月	1,170	0	1,170
・ 事務費等 1,170千円 センターの開設に向けて設立準備委員会の開催、開設に必要な事務用品の購入			
○ 私立保育所等運営事業費	2,483,910	2,430,730	53,180
・ 私立保育所等運営事業負担金			
○ 補助金（保育課分）	298,200	366,120	△ 67,920
・ 私立保育所等経営安定事業補助金 163,270千円			
・ 認可外保育施設児童対策事業補助金 46,490千円			
◎ 3歳未満児家庭サポートクーポン事業費（保育課分）	1,980	0	1,980
3歳未満児を家庭で保育している子育て世帯の経済的、精神的負担の軽減を図るため、市の子育て支援サービスに利用できる無料クーポンを配付するもの（再掲）			
・ 3歳未満児家庭サポートクーポン事業扶助費 1,710千円 [対象事業] 保育園の一時預かり事業			
○ 児童扶養手当給付事業費	820,620	854,420	△ 33,800
・ 給付扶助費 820,150千円			
○ 児童手当給付事業費	3,445,440	3,566,350	△ 120,910
・ 給付扶助費 3,445,270千円			
○ 児童館管理運営費	537,790	542,440	△ 4,650
・ 管理委託料（全27施設の指定管理） 520,240千円			
○ 留守家庭児童対策費	228,560	192,490	36,070
・ 放課後児童健全育成事業委託料 96,150千円			
・ 放課後児童健全育成事業補助金 111,200千円			
< ◎ 放課後児童健全育成事業台帳システム導入事業 16,250千円 >			
現行システムの契約期間満了に伴い、新たに放課後児童健全育成事業の台帳システムを導入するもの			
・ 使用料 220千円			
・ データ抽出委託料 5,060千円			
・ システム構築委託料 10,970千円			
< ◎ 児童育成クラブ施設整備事業 2,000千円 >			
民設の児童育成クラブに対し、施設の改修等に係る新たな補助制度を創設するもの			

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<p>[対象団体] 民設の児童育成クラブ [補助要件] 建設から10年以上経過した施設の改修・修繕 [対象工事費] 20万円以上500万円未満の工事 [補助率] 対象経費の2/3 (上限330万円) ・ 児童育成クラブ施設整備事業補助金</p> <p>○ 放課後児童クラブ整備事業費</p> <p>＜ 明善児童センター整備事業 ＞ 内田児童館及び寿台児童館が狭あい化、老朽化していることから、明善小学校の敷地内に児童館事業及びつどいの広場事業を集約した児童センターを整備するもの [事業期間] 令和4年度～令和6年度 (令和6年4月運用開始予定) [総事業費] 2億4,115万円 [令和5年度事業] 建設工事、既存旧教室棟解体工事等</p> <p>◎ 監理委託料 3,290千円 ◎ 工事請負費 203,720千円 ◎ 初度調弁費 2,590千円</p>	209,600	11,550	198,050
<p>○ 保育所施設整備事業費</p> <p>＜ 保育園屋根・床・FF暖房機改修事業 ＞ [対象園] みつば保育園 ・ 備品購入費 (FF暖房機更新) 5,410千円 ・ 屋根・床・トイレ改修工事請負費 99,090千円</p>	104,780	35,340	69,440
<p>○ 保育所管理運営費</p> <p>・ 報酬 (会計年度任用職員) 530,690千円 ・ 賄材料費 306,410千円 ・ 借上料 (エアコン分) 36,110千円</p>	1,330,420	1,367,630	△ 37,210
<p>○ 保育園トイレ改修事業費</p> <p>保育環境の改善を図るため、洋式便器への更新、トイレ床の乾式化、手洗い水栓の自動化等の整備を行うもの [事業期間] 令和4年度～令和7年度 (41園) [総事業費] 5億1,975万円 [令和5年度事業] 島立中央保育園他11園実施設計 (令和6年度改修予定) 宮田保育園他12園トイレ改修工事</p> <p>◎ 手数料 4,040千円 島立中央保育園他11園のアスベスト調査 ・ 設計委託料 17,930千円 ・ 工事請負費 144,690千円</p>	166,660	35,880	130,780
<p>○ 保育園大規模改造事業費</p> <p>施設の延命化及び良好な保育環境の確保を図るため、老朽化した園舎を計画的に整備するもの [対象園] 洵東保育園 (築38年) [事業期間] 令和4年度～令和6年度 [総事業費] 3億3,922万円 [令和5年度事業] 仮設園舎賃貸借、地質調査、実施設計</p> <p>◎ 借上料 23,350千円 【債務負担行為】 限度額 46,700千円 期間 令和5年度～令和6年度</p> <p>・ 調査委託料 3,630千円 ◎ 設計委託料 9,440千円</p>	36,420	2,880	33,540
	(債務) 46,700		

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ 生活保護費 <ul style="list-style-type: none"> < ◎ 生活保護法律相談連携事業 600千円 > 生活保護費返還金、行政対象暴力等の困難ケースに対し、法的根拠をもって迅速に対応するため、長野県弁護士会松本在住会と連携するもの ・ 報償費 < ◎ 預貯金等照会業務デジタル化事業 1,420千円 > 生活保護法に基づく調査及び照会業務の省力化を図るため、預貯金等の照会から回答までをデジタル化するもの ・ 使用料 < ◎ 生活保護訪問支援システム導入事業 3,580千円 > ケース訪問業務の効率化を図るため、生活保護システムと連携したタブレット端末を導入するもの ・ 生活保護扶助費 3,154,190千円 	3,180,520	3,124,040	56,480
△ 老人集いの家事業費	0	17,490	△ 17,490
【衛生費】 △ 1.9%	7,652,210	7,799,300	△ 147,090
○ 人件費(款合計額)	1,565,740	1,635,810	△ 70,070
○ 緊急救急医療等推進費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初期緊急救急医療委託料 14,910千円 ・ 緊急救急医療等推進(医師会)補助金 94,990千円 	116,220	115,620	600
○ 地域健康活動推進事業費 <ul style="list-style-type: none"> < 地区活動推進事業(保健師地区駐在化) 3,290千円 > 支所・出張所がある地区を中心に駐在化を進め、地区住民・担当職員と連携した保健活動を展開するもの ・ 消耗品費 620千円 ○ 使用料(システムライセンス料) 2,030千円 ○ 備品購入費 640千円 ○ 健康づくり推進事業交付金 1,130千円 (○健康づくり体制推進事業費から組替) 健康づくり推進員の活動内容を見直し、全地区統一での活動は廃止し、地区固有の活動を継続する地区には引き続き支援を行うもの 	4,770	1,790	2,980
○ がん検診推進事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ がん検診委託料 259,210千円 	274,830	273,360	1,470
○ 母子健康対策費 <ul style="list-style-type: none"> < ◎ 新生児聴覚検査事業 9,940千円 > 新生児に実施する聴覚検査の費用を助成するもの (上限6,000円/人) ・ 新生児聴覚検査委託料 9,080千円 ・ 新生児聴覚検査県外受診補助金 810千円 	44,560	35,670	8,890
○ 少子化対策事業費 <ul style="list-style-type: none"> < 不妊治療助成事業 36,800千円 > 保険適用の不妊治療を実施した場合に自己負担額の2/3を助成するもの(上限30万円) ・ 不妊・不育治療助成事業扶助費 	61,380	65,200	△ 3,820
○ 妊婦一般健診推進事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊婦一般健診委託料 187,530千円 ・ 県外受診補助金 5,420千円 	193,820	183,600	10,220

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<p>◎ フレイル予防事業費 フレイル予防をさらに推進するため、フレイル該当者の把握強化と医療連携体制の整備を図るもの</p> <ul style="list-style-type: none"> < フレイルサポート医の養成 1,020千円 > <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 240千円 ・ フレイルサポート医養成研修負担金 780千円 < 医療連携体制の整備 5,590千円 > <p>事業の企画調整及び運営への参画のため、市立病院から理学療法士の派遣を受けるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理学療法士派遣事業負担金 < 電力スマートメーターフレイル検知事業 > <p>一人暮らし高齢者を対象に、電力使用状況をAIが分析し、フレイル該当者を把握するもの（令和4年度はモデル6地区で試行、令和5年度から全市対象に実施）</p> <p>事業費は後期高齢者医療特別会計と介護保険特別会計にそれぞれ計上</p> 	6,730	0	6,730
<p>◎ がん患者支援事業費 がん治療により生じる外見的变化（脱毛、乳房の喪失等）を補完する医療用補正具等の購入費用の一部を助成するもの</p> <p>[対象] ①頭髪補正具、②乳房補正具、③弾性着衣等</p> <p>[補助率] 購入費用の1/2（上限2万円/回）</p> <p>[回数] ①～③毎に1人生涯1回</p>	1,640	0	1,640
<p>○ 各種予防接種事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> < こどものインフルエンザ予防接種助成事業 52,290千円 > <ul style="list-style-type: none"> ・ 任意予防接種委託料（インフルエンザ分）49,100千円 < ◎ 帯状疱疹予防接種費用助成事業 11,990千円 > <p>帯状疱疹ワクチン（生ワクチン及び不活化ワクチン）の予防接種費用の一部を助成するもの</p> <p>[対象] 50歳以上の市民</p> <p>[補助額] 生ワクチン：3,000円×1回 不活化ワクチン：6,000円×2回</p> <p>[回数] 生涯で1度（不活化ワクチンは2回接種で1度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 任意予防接種委託料（帯状疱疹分） < ◎ 子宮頸がん予防（HPV）ワクチン償還払い事業 250千円 > <p>積極的勧奨の差控えにより定期接種の機会を逃した方で、定期接種の対象年齢を過ぎて自費で接種を受けた方に費用を助成するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HPVワクチン自費接種補助金 	757,170	754,490	2,680
<p>○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 令和5年4月以降もワクチン接種の公費負担が継続することを見込み、6月までの3か月分について必要な経費を計上するもの</p>	259,520	526,550	△ 267,030
<p>○ プラスチックごみ削減事業費 (○マイボトル利用促進事業費を統合)</p> <ul style="list-style-type: none"> < ◎ イベント用リユース食器導入事業 6,000千円 > <p>イベント時に多量に排出されるプラスチックごみを削減するとともに、環境に配慮したイベント開催を促進するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理委託料 5,000千円 ・ イベント用リユース食器導入補助金 1,000千円 	7,830	1,780	6,050

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ ゼロカーボン推進事業費	243,200	104,450	138,750
<ul style="list-style-type: none"> < ◎ 脱炭素先行地域推進事業 103,640千円 > 脱炭素先行地域の乗鞍高原でゼロカーボンパークの具現化を図るため、再エネ・省エネ設備の導入支援等を行うもの <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗鞍地域温暖化対策設備導入支援委託料 2,850千円 ・ 乗鞍地域温暖化対策設備設置補助金 100,790千円 < ◎ 持続可能な観光地経営支援事業 10,980千円 > 温暖化対策設備の導入促進と並行し、観光業者に対して中長期的な経営支援を行い、環境投資の促進を図るもの <ul style="list-style-type: none"> ・ 持続可能な観光地経営支援委託料 < ◎ 市有施設LED化事業 34,700千円 > 市有施設のLED化の導入可能性調査を行うもの <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査委託料 < ◎ 市有施設太陽光導入可能性調査事業 8,510千円 > 市有施設の太陽光発電設備の導入可能性調査を行うもの <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査委託料 ・ 住宅用温暖化対策設備設置補助金 84,600千円 ◎ 太陽光発電設備導入加速化補助金 400千円 事業者による自家消費型太陽光発電設備導入に対して、固定資産税相当額を補助するもの 			
○ 葬祭センター管理運営費	191,510	171,510	20,000
<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理委託料 100,290千円 ・ 工事請負費 77,000千円 火葬炉を1炉増設するもの			
○ 公害対策関係費	55,560	28,760	26,800
<ul style="list-style-type: none"> < 大気常時監視体制構築事業 31,790千円 > 中核市移行に伴い、大気汚染の常時監視体制を構築するもの [事業年度] 令和2年度～令和6年度 [総事業費] 67,760千円 [令和5年度事業] 松本庄内局の本設及び常時監視設備等の整備、風向風速計更新ほか <ul style="list-style-type: none"> ・ 備品購入費 28,300千円 ・ 大気常時監視委託料 2,720千円 ・ 工事請負費 320千円 			
○ 感染症対策事業費	452,300	285,080	167,220
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手数料 127,470千円 新型コロナウイルス感染症みなし行政検査に係る診療報酬審査支払手数料及び検体検査手数料 ・ 電話相談委託料 105,260千円 感染症の疑いのある人と医療機関をつなぐため、受診相談コールセンターの設置 ◎ 感染症対応業務委託料 61,080千円 保健所業務の一部を外部へ委託 ・ 検査・測定委託料 116,880千円 新型コロナウイルス感染症みなし行政検査委託料 ・ 感染患者入院医療費扶助費 27,220千円 自己負担分の公費負担 			
○ 動物愛護管理推進事業費	10,140	10,000	140
<ul style="list-style-type: none"> < 動物愛護管理推進事業 3,360千円 > 「動物愛護管理に関する基本方針」を策定し、普及啓発活 			

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
動、多頭飼育問題、災害対策等に取り組むもの ・ 報償費 130千円 動物愛護管理推進懇談会のほか、猫問題をテーマにした講演会、ペットの災害対策研修会を開催するもの ○ 動物愛護管理活動支援事業補助金 3,190千円 地域猫管理活動支援事業補助金を拡充し、多頭飼育問題への対応でボランティア団体が引き取った猫の去勢及び不妊手術に関する費用を助成対象に追加するもの			
◎ 食肉衛生検査所施設整備事業費 大規模地震による建物倒壊の危険性が高いことが判明した、食肉衛生検査所の耐震補強工事を実施するもの ・ 工事請負費	25,650	0	25,650
○ 清掃業務管理費（環境・地域エネルギー課分） ・ 松塩地区広域施設組合負担金	1,360,280	1,247,540	112,740
○ ごみ収集業務費 ・ 運搬料（可燃・不燃ごみ収集） 351,910千円	373,970	332,250	41,720
○ ごみ減量対策事業費（環境業務課分） ・ 運搬料（資源物、雑びん・ペットボトル収集） 99,290千円 ・ 管理委託料 35,650千円 ・ 資源物収集補助金 22,370千円	209,980	209,270	710
○ ごみ処理関連施設周辺整備対策事業費 ごみ処理関連施設周辺の環境整備を行うとともに、施設周辺の地元対策事業を行うもの ○ 設計委託料 12,190千円 ・ 最終処分場周辺地区環境保全交付金 1,290千円	21,350	40,520	△ 19,170
○ エコトピア山田再整備事業費 エコトピア山田再整備方針に基づき、再整備を進めるもの 〔事業期間〕 令和元年度～令和8年度 〔総事業費〕 約102億円（うち建設事業費約46億円） 〔供用開始〕 令和9年度 〔令和5年度事業〕 環境影響評価、盛土材採取用地の測量、設計及び新処分場建設に向けた測量、地質調査、設計等 ○ 調査委託料 49,590千円 ・ 測量委託料 25,650千円 ・ 設計委託料 44,200千円 【債務負担行為】 限度額 48,970千円 期間 令和5年度～令和6年度	711,830	993,700	△ 281,870
	(債務)		
△ 波田駅周辺地区脱炭素化推進事業費	0	9,460	△ 9,460
△ マイボトル利用促進事業費	0	1,350	△ 1,350
△ 健康づくり体制推進事業費 健康づくり推進員の見直しに伴い、○地域健康活動推進事業費の一部を組み替え廃止	0	12,600	△ 12,600
△ 新型コロナウイルス感染症対策事業費 PCR検査センターの廃止（令和4年度で終了）	0	37,990	△ 37,990
【労働費】 7.9%	147,860	137,040	10,820
○ 人件費（款合計額）	60,470	55,030	5,440
○ 雇用対策事業費	13,240	7,250	5,990

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<ul style="list-style-type: none"> < ◎ 地域就職氷河期世代支援加速化事業 1,350千円 > 就職氷河期世代をケアするため、労働等相談事業を行うもの ・ 報償費(相談員) < ◎ 地域女性活躍推進事業 4,830千円 > 女性の就労、デジタル人材の育成等を推進するため、女性 デジタル人材育成研修及びサザンガクへのワーカー登録を 行うもの ・ 委託料 			
【農林水産業費】 7.3%	2,555,870	2,381,510	174,360
○ 人件費(款合計額)	514,550	528,290	△ 13,740
○ 農業振興関連施設管理費	71,550	23,040	48,510
<ul style="list-style-type: none"> < ◎ 安曇風穴の里整備事業 34,580千円 > ・ 工事請負費(受水槽改修) 34,520千円 			
○ 農村広場管理費	32,190	13,920	18,270
<ul style="list-style-type: none"> < ◎ 芥子坊主農村公園再整備事業 26,890千円 > 老朽化した公園内設備の改修及び環境の整備を行うもの ・ 車両購入費(トイレトレーラー) 24,150千円 			
◎ 山田地区クラインガルテン整備事業費	28,730	0	28,730
<ul style="list-style-type: none"> エコトピア山田再整備事業に伴う地元対策事業として、島内地区山田にクラインガルテンを整備するもの [事業期間] 令和4年～令和8年(令和9年利用開始予定) ・ 委託料(実施設計、調査) 			
○ 森林再生活用事業費	288,830	253,300	35,530
<ul style="list-style-type: none"> ・ 松枯れ予防事業委託料 174,610千円 被害先端地における更なる被害拡大を防ぐための伐倒駆除 ・ ビニールシート回収処分委託料 14,160千円 林内に残置されている伐倒くん蒸用非分解ビニールシート及び薬剤空ボトルの回収 ・ 工事請負費 38,650千円 生活道路沿線における危険枯損木の伐採 [補助事業分] 15,970千円(505㎡) [市単独分] 20,680千円(698㎡) 			
○ 補助林道整備事業費	20,730	70,270	△ 49,540
<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査委託料 1,590千円 林道橋りょうPCB含有塗装調査 < 林道宮ノ入線 19,140千円 > [令和5年度事業] 舗装改良 L=150m 			
◎ 県単林道事業費(建設課)	8,280	0	8,280
<ul style="list-style-type: none"> (○県単林道事業費(森林環境課)から組替) < 林道奈川安曇線B線整備事業 > [令和5年度事業] 路肩改良 L=40m 			
◎ 補助林道整備事業費(建設課)	48,220	0	48,220
<ul style="list-style-type: none"> (○補助林道整備事業費(森林環境課)から一部を組替) < 美ヶ原スカイライン(林道美ヶ原線)整備事業 14,980千円 > [令和5年度事業] 路肩改良 L=50m < 林道奈川安曇線A線整備事業 33,240千円 > [令和5年度事業] 法面改良 L=50m 			

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
◎ 単独林道整備事業費（維持課） （○単独林道整備事業費（森林環境課）から組替） ＜ 美ヶ原スカイライン（林道美ヶ原線）整備事業 99,810千円 ＞ [事業期間] 令和5年度～令和9年度 [総事業費] 5億円 [令和5年度事業] 表層打換え工 L=2.3km、拡幅整備 一部路盤入替、道路付属施設等 ＜ 林道奈川安曇線B線舗装補修事業 17,820千円 ＞ [事業期間] 令和元年度～令和8年度 [総事業費] 1億4,490万円 [令和5年度事業] 表層打換え工 L=300m	117,630	0	117,630
○ 野菜・果樹・花き振興費 ＜ ◎ 施設園芸省エネルギー化支援事業 15,040千円 ＞ 温室効果ガスの排出を削減するため、施設園芸に対し省エ ネルギー資材の導入を支援するもの ・ 施設園芸省エネルギー化支援事業補助金	37,780	25,400	12,380
○ 多面的機能支払交付金事業費 耕作地放棄の防止及び農地の多面的機能維持を目的とした地域 共同活動（草刈り、植栽等）に対して補助金を交付するもの [活動組織] 50組織 [実施予定面積] 4,467ha	318,500	309,500	9,000
◎ 団体営土地改良事業費 ＜ 農業水路等長寿命化・防災減災事業 27,010千円 ＞ 維持管理困難な防災重点農業用ため池の廃止を推進するもの ・ 委託料（実施設計、調査） 16,010千円 ・ 工事請負費（ため池廃止） 11,000千円	27,730	0	27,730
△ 県単林道事業費	0	8,280	△ 8,280
【商工費】 8.5%	8,830,490	8,135,910	694,580
○ 人件費（款合計額）	383,030	387,210	△ 4,180
○ 中小企業振興費 ＜ ◎ 中小企業等社会変革対応促進事業 9,000千円 ＞ 市内中小企業等がDX・GXのために実施する新たな設備 等の導入を支援するもの ・ 中小企業等社会変革対応促進事業補助金	49,240	26,560	22,680
○ 中小企業金融対策事業費 中小企業者における経営資金の円滑な調達のため、県・市制度 資金のあっせん及び信用保証料・利子の補助をするもの ・ 中小企業金融対策預託金 6,850,000千円	7,225,120	6,392,240	832,880
○ 産業創発支援事業費 ＜ ◎ 外部人材活用促進事業 3,000千円 ＞ 外部人材の活用を通じて「稼ぐ力」の向上に取り組む中小 企業を支援するもの ・ 外部人材活用促進事業補助金	101,700	118,150	△ 16,450
◎ 新工業団地整備事業費 市内外からの工業用地需要に対応するため、新たな工業団地を 整備するもの ・ 委託料（調査）	6,940	0	6,940
○ アルプスリゾートブランディング事業費	16,920	19,370	△ 2,450

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<ul style="list-style-type: none"> ・ アルプスリゾートブランディング事業負担金 16,750千円 [地域ブランディング事業(9,620千円)] モデルルートの開発、モニターツアーの実施、情報発信等 [岳都・松本「山ゼミ」事業(7,130千円)] 山ゼミ(座学、フィールドワーク)、山の日事業実施等 ○ 乗鞍ゼロカーボンパーク推進事業費 9,340 <ul style="list-style-type: none"> < 乗鞍ゼロカーボンパーク普及啓発事業 2,030千円 > 脱炭素モデル地区としての住民意識醸成、地域外との交流 促進、観光振興等を目的にセミナー等を実施するもの ○ 普及啓発事業委託料 < 乗鞍ゼロカーボン拠点整備事業 7,310千円 > 乗鞍地域内消費増加と地域活性化を図るため、ゼロカーボン 拠点施設として、乗鞍観光センターを建て替えるもの [事業年度] 令和4年度～令和8年度 [総事業費] 約12億2,780万円 ○ 調査委託料(アスベスト、地質調査) ○ 山岳観光団体育成事業費 31,160 <ul style="list-style-type: none"> < ○ 松本市アルプス山岳郷組織体制強化整備事業 10,990千円 > 松本市西山地域の横断的発展・向上に重要な役割を担う (一財)松本市アルプス山岳郷の体制強化を図るもの [事業年度] 令和5年度～令和7年度 [令和5年度事業内容] (1)地域力創造アドバイザーの任用(5,560千円) (2)地域おこし協力隊(2名)の任用(5,430千円) ・ 松本市アルプス山岳郷組織体制強化整備事業委託料 ○ 国際観光都市推進事業費 23,360 <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外誘客プロモーション事業委託料 10,840千円 ○ 外国人旅行者体験拡充事業委託料 8,700千円 外国人旅行者の誘客、まちなか回遊及び消費滞在拡大を促 進するため、体験型プログラムを造成するもの ○ 観光戦略推進事業費 26,170 <ul style="list-style-type: none"> < ○ まちなかDX推進事業 14,630千円 > まちなかの周遊性、観光の充実を図るため、スマホアプリ を活用したデジタルコンテンツを造成するもの ・ 借上料 340千円 ・ システム構築委託料 14,290千円 < ○ 観光戦略推策定事業 7,340千円 > 本市の目指すべき観光の姿を設定し、新たな観光ビジョン を策定するもの ・ 計画策定支援委託料 ○ 城下町松本フェスタ推進事業費 80,020 <ul style="list-style-type: none"> (○光と氷の城下町フェスティバル事業費から名称変更) 賑わい創出及び誘客促進を図るため、中心市街地で行われる各 種イベントに対し一体的なプロモーションを行うもの ・ 城下町松本フェスタ事業負担金 ○ 山岳観光施設整備事業費(アルプスリゾート整備本部分) 117,420 <ul style="list-style-type: none"> < 上高地公衆トイレ改築整備事業 110,000千円 > 老朽化及び国際化に対応するため、上高地にある3か所の市 			
			△ 8,030
			10,590
			19,960
			21,630
			6,030
			23,120

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
有公衆トイレを改築整備するもの [事業年度] 平成30年度～令和7年度 [令和5年度事業] 徳沢：建築主体、機械、電気設備工事等 ○ 監理委託料 1,230千円 ・ 工事請負費 108,770千円 < ○ 白骨温泉まちづくり事業 7,420千円 > 観光コンテンツを充実させるため、景観に配慮した道路空間の整備及び木道更新を行うもの [事業年度] 令和5年度～令和9年度 [総事業費] 約1億8,000万円 [令和5年度事業] 既存木道撤去、測量・景観設計 ○ 設計委託料 4,450千円 ・ 工事請負費 2,970千円 ○ アルプスエリア観光施設事業費 123,610 ・ 管理委託料 86,730千円 指定管理施設（乗鞍観光センター他4施設）の他、アルプスエリア観光施設の管理 ○ 観光施設営繕費 23,170 松茸山荘本館解体事業完了による減			
【土木費】 △ 1.3%	9,155,940	9,275,220	△ 119,280
○ 人件費（款合計額） 1,296,450 ○ 上高地対策事業費 274,370 徳沢・横尾地区において、管理用道路等を整備するもの [全体計画] 平成27年度～令和9年度 [総事業費] 約22億円 [令和5年度事業] 管理用道路整備（2工区、3工区）、橋台工事（右岸側、左岸側）等 ・ 工事請負費 246,330千円 【債務負担行為】 ・ 管理用道路整備工事（3工区）（債務） 85,500 限度額 85,500千円 期間 令和5年度～令和6年度 ・ 橋りょう架替工事（A1橋台）（債務） 76,000 限度額 76,000千円 期間 令和5年度～令和6年度 ◎ 上高地保存活用推進事業費 3,000 国指定文化財である上高地の保存及び活用の推進を図るため、松本市が管理団体の指定を受け、保存活用計画の策定等を行うもの [令和5年度事業] 管理団体指定等に係る調整 保存活用計画策定に向けた準備 ・ 調査委託料 0 ○ グリーンインフラ推進事業費（建設総務課） 5,960 < ○ 松本駅前広場緑陰スペース等創出事業 3,110千円 > ミニ庭園による緑陰スペースの創出及び花いっぱいフォトスポットの設置を行うもの ・ 消耗品費 160千円 ・ 管理委託料 2,950千円 < ○ まちなか空間 緑化推進事業 2,850千円 > 花時計公園に憩いスポットを設置し、グリーンインフラの効果検証及び取組みの周知啓発を行うもの	1,296,450 274,370 (債務) 85,500 (債務) 76,000 3,000 5,960	1,299,090 203,910 0 8,890	△ 2,640 70,460 3,000 △ 2,930

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理委託料 2,850千円 ○ 松本波田道路推進事業費 100 <ul style="list-style-type: none"> 追加IC調査業務完了による減 [令和5年度事業] 追加IC事業に係る事業評価の実施 ○ 報償費 70千円 ○ 費用弁償 30千円 ◎ グリーンインフラ推進事業費(都市計画課) 6,810 <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度に策定した緑の基本計画の中間評価として、緑被率の測定による検証を実施するもの ・ 調査委託料 ○ 道路情報管理費 45,100 <ul style="list-style-type: none"> < 道路台帳システム更新事業 19,950千円 > 道路台帳システムのセキュリティを強化するため、新しい基本ソフト(OS)対応システムに更新するもの ・ システム改修委託料 ○ パークアンドライド推進事業費 29,970 <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 20,900千円 平田駅パークアンドライド駐車場の駐車台数を増やすため、駐車場の舗装工事を実施するもの ◎ 松本駅周辺交通ターミナル機能強化事業費 360 <ul style="list-style-type: none"> < 松本駅交通ターミナル機能強化検討委員会 > 公共交通の乗換えのシームレス化等、松本駅を中心とした交通ターミナル機能の強化について検討する会議を開催するもの ・ 報償費 320千円 ・ 費用弁償 40千円 ◎ 交通決済キャッシュレス化事業費 69,260 <ul style="list-style-type: none"> 路線バスのキャッシュレス決済について、対象路線の拡大及びクレジットタッチ決済等の機能拡充を実施し、本格運用へ移行するもの ・ 使用料 5,440千円 ・ 借上料 5,780千円 ・ 備品購入費 55,970千円 ○ 公共交通公設民営化事業費 283,740 <ul style="list-style-type: none"> < ◎ バス待ち環境整備事業 6,270千円 > バス待ち環境の改善による公共交通の利便性の向上を図るため、バス停に上屋等を整備するもの [令和5年度事業] 日ノ出町バス停(イオンモール前) 並柳団地 ・ 工事請負費 < ◎ 路線バス公設民営事業負担金 277,450千円 > 持続可能な公共交通を維持確保するため、松本市が路線バスの新しい制度、効率的な路線、運賃体系等を設計し、民間事業者が運行業務及びサービスの提供を行うもの [令和5年度事業] 令和5年4月～9月：現運行事業者との協定による運行 令和5年10月～令和6年3月：特定1者との協定による運行(特定1者との協定期間：令和5年10月～令和10年9月) 【債務負担行為】 限度額 1,423,610千円 期間 令和6年度～令和10年度 			
			△ 8,680
			6,810
			19,940
			11,760
			360
			69,260
			250,450
	(債務)		
	1,423,610		

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ バス対策事業費 バス運行補助金を○公共交通公設民営化事業費へ組替 ・ バス運行委託料 48,330千円 市営バス四賀線、奈川線	59,410	145,510	△ 86,100
◎ AIデマンドバス事業費 交通空白地等の解消のため、地域内移動を目的とした、AIを活用したオンデマンド交通の実証実験を寿地区周辺及び梓川地区で実施するもの ・ システム保守委託料 5,230千円 ・ システム構築委託料 33,360千円 ・ バス運行委託料 17,600千円	56,190	0	56,190
◎ 福祉100円バス助成事業費（公共交通課分） 対象路線の一部が、令和5年10月にまつもと公設民営バスへ移行することを踏まえ、本事業を運賃政策の一部と位置付け、所管を健康福祉部から移管するもの 〔民営バス対象路線以外（令和5年4月以降）〕 ○福祉100円バス助成事業費（高齢福祉課分）から組替 ・ バス運行委託料 22,000千円 令和5年4月～令和6年3月分	22,000	0	22,000
○ 自転車利用促進事業費 ○ 幼児同乗用電動アシスト付自転車普及促進事業補助金 1,500千円 子育て世帯が購入する幼児同乗用電動アシスト付自転車の費用に対する補助	1,510	10	1,500
○ 交通安全対策費 ○ 自転車ヘルメット等着用促進事業補助金 6,000千円 高校生の自転車乗車時におけるヘルメット着用を促進するため、市内の高等学校等に対して着用促進費用を補助するもの 〔補助額〕1人あたり3,000円	9,320	7,970	1,350
○ 単独道路橋りょう維持補修事業費 ・ 除雪委託料 104,890千円 ・ 工事請負費（市道維持補修） 636,910千円	876,060	720,800	155,260
○ 道路橋りょう維持補修事業費（防災安全） ・ 道路構造物定期点検委託料 75,030千円 5年に1度の定期点検を実施するもの 〔令和5年度事業〕委託点検箇所：63橋 ・ 工事請負費 106,500千円 道路構造物修繕工事及び舗装長寿命化修繕計画に基づく舗装修繕	181,530	132,900	48,630
○ リフレッシュロード事業費 ・ 工事請負費 〔令和5年度事業〕市道8102号線（島内） （令和5年度で市道8102号線完了）	15,000	50,000	△ 35,000
○ 道路改良事業費（地方創生推進） （○道路改良事業費（国土強靱化）から名称変更） < 市道5005号線（笹部）（月見橋関連） > 〔全体計画〕平成26年度～令和10年度、総延長420m 〔総事業費〕7億7,645万円 〔令和5年度事業〕詳細設計、CBR試験（4か所）	18,720	227,140	△ 208,420

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ 道路改良事業費（防災安全） < 市道2181号線（浅間温泉） > [全体計画] 平成28年度～令和5年度、総延長320m [総事業費] 4億9,000万円 [令和5年度事業] 道路改良、補償	124,420	146,650	△ 22,230
○ 単独道路新設改良事業費 < エコトピア関連 94,110千円 > < 中部縦貫自動車道関連 20,440千円 > < 空港関連 37,460千円 > < 他事業関連 96,950千円 > < 交付金事業関連 38,440千円 > < 単独一般（生活道路） 53,610千円 >	341,010	150,800	190,210
○ 橋りょう長寿命化事業費（道路メンテナンス） < 橋りょう長寿命化 > [全体計画] 平成20年度～、橋りょう数 503橋 [令和5年度事業] 修繕工事(14橋)、補償(1橋)、 補修設計(17橋)、架替設計(1橋)	176,140	180,820	△ 4,680
○ 橋りょう整備事業費（辺地対策） < 市道沢渡2号線（湯川1号橋）（沢渡） > [全体計画] 令和元年度～令和7年度 [総事業費] 3億6,800万円 [令和5年度事業] 橋りょう下部工、護岸工(両岸)等	107,990	66,270	41,720
○ 橋りょう整備事業費（地方創生推進） (○橋りょう整備事業費（社会資本）から名称変更) < 市道7553号線（月見橋）（笹部～島立） 315,580千円 > [全体計画] 平成26年度～令和10年度、総延長430m [総事業費] 28億 997万円 [令和5年度事業] 道路改良、仮設道路整備	315,580	138,250	177,330
○ 雨水渠改良事業費 < 県第一雨水幹線（県） 13,010千円 > [全体計画] 平成25年度～令和5年度 [総事業費] 10億2,400万円 [令和5年度事業] 舗装復旧 < 田川第一雨水幹線（渚1,3丁目） 13,750千円 > [全体計画] 平成25年度～令和11年度 [総事業費] 5億9,978万円 [令和5年度事業] 設計（L=117m）、用地測量等 < 和泉川排水区雨水幹線（並柳） 29,310千円 > [全体計画] 平成27年度～令和12年度 [総事業費] 5億3,735万円 [令和5年度事業] ポンプゲート施設工事 < 丸の内排水区雨水幹線（丸の内） 67,330千円 > [全体計画] 平成28年度～令和7年度 [総事業費] 7億7,265万円 [令和5年度事業] 雨水渠敷設（L=72m）、補償	123,400	240,660	△ 117,260
○ 松本城三の丸エリア整備事業費 「松本城三の丸エリアビジョン」を具現化するため、民間主体 の推進組織と官民連携でエリア内の界限における社会実験等の 支援を行うもの [令和5年度事業] 6界限での社会実験支援、大名町通り再	29,680	8,890	20,790

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
整備（土質調査・測量）、外堀大通り 仮設電源設置工事 ・ビジョン推進委託料(社会実験支援等) 16,430千円 ・測量委託料（大名町通り） 4,040千円 ・工事請負費（仮設電源設置） 2,610千円 ・三の丸エリアプラットフォーム負担金 5,000千円			
○ 一般管理費 （○松本城周辺整備費から名称変更）	4,510	4,720	△ 210
◎ 歴史まちづくり事業費 （○松本城周辺整備費から一部を組み替えて新設）	320	0	320
○ 村井駅周辺整備事業費 市南部の交通拠点として環境整備を進めるもの [事業年度] 平成28年度～令和8年度 [総事業費] 57億9,300万円 [令和5年度事業] 東西自由通路・駅舎整備：工事施行委託 東西アクセス道路・駐輪場整備：用地補償等	1,485,200	1,194,590	290,610
◎ 都市計画策定事業費 上位計画の住生活基本計画の策定を受け、平成22年度に策定した住宅マスタープランを改定するもの [令和5年度事業] 策定委員会の開催、計画改定 ・報償費 200千円 ・費用弁償 20千円 ・計画見直し・改定委託料 9,350千円	9,570	0	9,570
○ 街路事業費（都市構造）	420,600	603,700	△ 183,100
< 中条白板線（巾上工区） 5,000千円 > [全体計画] 平成24年度～令和5年度、総延長265m [総事業費] 14億6,000万円 [令和5年度事業] 工事、補償等			
< 中条白板線（白板工区） 192,700千円 > [全体計画] 平成27年度～令和7年度、総延長120m [総事業費] 15億5,000万円 [令和5年度事業] 工事、補償、仮橋等借上			
< 市道2518号線（中央）[公園通り] 222,900千円 > [全体計画] 平成30年度～令和5年度、総延長160m [総事業費] 3億810万円 [令和5年度事業] 工事、工事施行委託、補償等			
○ 街路事業費（防災安全）	639,700	408,000	231,700
< 出川浅間線（里山辺） 252,000千円 > [全体計画] 平成30年度～令和13年度、総延長970m [総事業費] 36億8,000万円 [令和5年度事業] 用地購入、補償、補償調査等			
< 小池平田線（庄内～深志） 321,700千円 > [全体計画] 令和3年度～令和13年度、総延長1,040m [総事業費] 55億円 [令和5年度事業] 用地購入、補償、補償調査			
< 博労町栄町線（本庄） 66,000千円 > [全体計画] 令和3年度～令和10年度、総延長180m [総事業費] 15億円 [令和5年度事業] 用地購入、用地測量、補償調査等			

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ 松本城周辺整備事業費（都市構造）	35,000	393,500	△ 358,500
○ 公園維持管理費	209,810	207,600	2,210
・ 管理委託料 121,660千円			
○ アルプス公園小鳥と小動物の森大規模改修事業費 [全体計画] 平成29年度～令和8年度 [令和5年度事業] イノシシ舎改修	52,540	149,520	△ 96,980
○ 公園施設長寿命化事業費（防災安全）	63,600	2,100	61,500
○ 計画策定支援委託料 31,500千円 公園施設長寿命化計画の見直しに係る遊具等の健全度調査を実施するもの			
・ 工事請負費 32,100千円 公園施設の改築及び更新			
◎ アルプス公園魅力向上事業費	210	0	210
< アルプス公園魅力向上検討会議 > 公園全体の更なる魅力向上を図るため、今後の利活用について検討する市民会議を開催するもの			
・ 報償費 170千円			
・ 費用弁償 40千円			
○ 市営住宅管理費	179,680	186,020	△ 6,340
・ 市営住宅管理委託料 170,180千円			
◎ 盛土規制法整備事業費	6,070	0	6,070
・ 調査委託料 令和5年5月の盛土規制法施行を踏まえた規制区域を指定するための基礎調査等			
○ 地域住宅等整備事業費（社会資本）	122,930	246,320	△ 123,390
< 住宅ストック総合改善事業 122,210千円 > [令和5年度事業] 結露対策等改修工事：南松本西団地2号棟 南松本南団地B棟			
○ 住宅建設関連事業費	16,370	6,470	9,900
○ 測量委託料 11,070千円 令和4年度に解体した二子団地の用地売却に向けた用地測量			
○ 市営住宅若者世帯向け改修事業費（社会資本）	47,130	22,960	24,170
子育て世帯の入居を促進するため、若者の生活スタイルに合わせたリノベーションを行うもの (令和4年度3戸→令和5年度5戸) [令和5年度事業] 野溝団地			
△ 波田駅周辺整備事業費	0	19,260	△ 19,260
計画策定委託の完了による減			
△ 周遊バス運行事業費	0	89,040	△ 89,040
【消防費】 △ 2.6%	2,630,090	2,699,390	△ 69,300
○ 負担金	2,054,010	2,083,240	△ 29,230
・ 松本広域連合負担金（消防費）			
○ 人件費（款合計額）	152,000	154,390	△ 2,390
○ 消防団員費	109,550	126,510	△ 16,960
・ 報償費（退職報償金） 27,080千円 令和5年度退職団員見込 79人（令和4年度見込 113人）			
○ 消防活動費	31,090	29,200	1,890
< 時代に即した持続可能な消防団への改革 1,980千円 >			

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
[令和5年度事業] 出勤管理・報告システム導入 ○ 使用料 ○ 消防施設等整備事業費 (○単独消防施設等整備事業費から名称変更) 建築後30年経過した消防団詰所等を改築するもの ・ 工事請負費(建設工事) 103,660千円 第15分団(芳川)、第21分団(内田・寿台)	133,630	83,240	50,390
【教育費】 Δ 25.7%	10,483,720	14,102,840	Δ 3,619,120
○ 人件費(款合計額)	2,541,420	2,500,450	40,970
○ 特色・魅力のある学校づくり事業費 < ○ リーディングスクールMatsumotoサポート事業 12,010千円 > 学校の創意あるチャレンジを支援するため、加配教員の配置、アドバイザーによる助言等を行うもの	16,210	5,350	10,860
◎ 教員研修推進事業費 中核市への移行に伴い、市独自の教員研修計画のもと、教員研修を実施するもの	8,950	0	8,950
◎ 部活動の地域移行促進事業費 中学校部活動の段階的な地域クラブ活動への移行に向け、総括コーディネーターの新設及びモデルケースへの助成を行うもの ・ 部活動の地域移行促進事業補助金 6,940千円	11,240	0	11,240
◎ 中間教室整備事業費 不登校児童生徒への支援体制を充実させるため、寿地区に中間教室を新設するもの ・ 工事請負費 11,540千円	13,020	0	13,020
○ 学校教育情報化推進事業費(小学校費) ICTを活用した学習環境を整備するため、1人1台端末の配備、通信環境の管理等を行うもの	500,880	504,340	Δ 3,460
○ 長寿命化改良事業費(小学校費) 学校施設個別施設計画に基づき、計画的に改築するもの [令和5年度事業] 今井小学校、岡田小学校：劣化度調査 波田小学校：第1期工事、第2期実施設計 菅野小学校、梓川小学校：第2期工事、第3期実施設計 歳出予算は、令和4年度国の補正予算に伴う事業として、令和4年度2月補正で計上(繰越) 【債務負担行為】 [菅野小学校第2期工事] ・ 監理委託料 (債務) 限度額 13,560千円 期間 令和5年度～令和6年度 13,560 ・ 工事請負費 限度額 636,900千円 期間 令和5年度～令和6年度 636,900 [梓川小学校第2期工事] ・ 監理委託料 (債務) 限度額 14,030千円 期間 令和5年度～令和6年度 14,030 ・ 工事請負費 限度額 555,390千円 期間 令和5年度～令和6年度 555,390 [波田小学校第1期工事] ・ 監理委託料 (債務)	387,150	363,640	23,510

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<ul style="list-style-type: none"> 限度額 15,010千円 期間 令和5年度～令和6年度 ・ 工事請負費 	15,010		
<ul style="list-style-type: none"> 限度額 751,520千円 期間 令和5年度～令和6年度 	751,520		
○ 学校教育情報化推進事業費（中学校費）	341,760	335,440	6,320
ICTを活用した学習環境を整備するため、1人1台端末の配備、通信環境の管理等を行うもの			
○ あがたの森文化会館管理運営費	143,790	186,180	△ 42,390
<ul style="list-style-type: none"> < 重要文化財旧松本高等学校校舎整備事業 127,910千円 > 保存活用計画に基づき、耐震対策工事、外壁の塗装等を行うもの [耐震補強工事] 平成29年度～令和 5年度 [外壁塗装工事] 令和 3年度～令和 5年度 [アスベスト除去] 令和 3年度～令和 4年度 [令和5年度事業] 本館北棟の耐震補強工事、外壁塗装 講堂の外壁塗装 			
○ 公民館等長寿命化事業費	265,240	375,980	△ 110,740
個別施設計画に基づき、中間補修及び大規模改修するもの			
<ul style="list-style-type: none"> < Mウイング 83,380千円 > [事業期間] 令和 3年度～令和 7年度 [令和5年度事業] 照明LED化、トイレ洋式化 中央駐車場消火設備改修 等 ・ 監理委託料 6,020千円 			
【債務負担行為】	(債務)		
<ul style="list-style-type: none"> 限度額 2,660千円 期間 令和5年度～令和6年度 ・ 工事請負費 71,170千円 	2,660		
【債務負担行為】	(債務)		
<ul style="list-style-type: none"> 限度額 71,990千円 期間 令和5年度～令和6年度 	71,990		
<ul style="list-style-type: none"> < 松南地区公民館 181,860千円 > [事業期間] 令和 4年度～令和 5年度 [令和5年度事業] 照明LED化、トイレ洋式化 等 ・ 工事請負費 175,890千円 			
◎ コミュニティ・スクール（国型モデル校）事業費	3,110	0	3,110
国型のコミュニティスクール事業を推進するため、モデル事業に取り組むもの			
○ 学都松本子ども読書活動推進事業費	7,860	5,020	2,840
<ul style="list-style-type: none"> < ○ サードブック事業 2,640千円 > 中学校までの読書習慣の基盤を形成するため、学級文庫として、小学校1年生の教室にブックセットを配置するもの 			
○ 図書館のあり方検討及び長寿命化事業費	1,360	10,840	△ 9,480
松本市図書館未来プランに基づき、中央図書館の施設及び設備を改修するもの			
<ul style="list-style-type: none"> [令和5年度事業] 基本設計、アスベスト調査 ・ 調査委託料 			
○ 博物館管理運営費	265,100	129,010	136,090
<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理委託料（市立博物館分） 76,450千円 令和5年10月の開館から、指定管理者に管理を委託するもの 			
○ 運営支援委託料 5,600千円			
市立博物館事業の充実を図るため、外部有識者の参画を依頼するもの			

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ 博物館事業費 <ul style="list-style-type: none"> < まつもと博覧会 36,780千円 > [会期] 令和5年10月7日(土)～12月10日(日) < 日本の宝 浮世絵展 27,250千円 > [会期] 令和6年1月13日(土)～3月3日(日) 	98,290	32,280	66,010
○ 旧開智学校校舎保存活用事業費 [全体計画] 令和2年度～令和6年度 [令和5年度事業] 耐震対策工事、消防防災工事 ・ 工事請負費 114,140千円	121,080	139,920	△ 18,840
○ 基幹博物館整備事業費 [全体計画] 平成29年度～令和5年度 [令和5年度事業] 旧博物館からの資料移送、案内標識設置 令和5年10月 開館	44,270	3,491,550	△ 3,447,280
○ 基幹博物館管理運営費 令和5年10月の開館まで、直営で管理を行うもの	48,750	36,490	12,260
○ 白骨温泉噴湯丘等保存管理事業費 特別天然記念物白骨温泉の噴湯丘及び球状石灰石について、保存活用計画に基づく整備及び管理を行うもの [全体計画] 平成27年度～令和5年度 ○ 工事請負費 18,900千円 観察デッキ、案内板等の整備	22,710	7,930	14,780
○ 補助金 ・ 指定文化財改修補助金 22,830千円 文化財所有者に対する指定文化財修理事業の補助	23,740	3,740	20,000
○ 国宝松本城南・西外堀復元事業費 国宝松本城周辺整備と歴史的風致維持向上の一環として、松本城南・西外堀を「水をたたえたお堀」として復元するもの [令和5年度事業] 発掘調査、用地取得、基本計画策定 ○ 設計委託料 17,280千円 復元整備基本計画の策定及び埋立土処理方針の検討 ・ 用地購入費 49,930千円 ・ 補償料 98,370千円	236,970	710,780	△ 473,810
○ 美術館管理運営費 ・ 管理委託料 197,630千円	208,190	201,530	6,660
○ 美術館事業費 < アーツ・アンド・クラフツ展 22,960千円 > [会期] 令和5年4月15日(土)～6月4日(日) < 山崎貴展 28,810千円 > [会期] 令和5年7月15日(土)～10月29日(日) < 須藤康花展 19,510千円 > [会期] 令和5年12月9日(土)～令和6年3月24日(日) ○ 音声ガイド制作委託料 1,640千円 ユニバーサルデザインの推進に向けて、音声ガイドアプリを導入するもの < ◎ 山崎貴展サテライト展示作品制作事業 11,280千円 > 展覧会への誘客を図るため、山崎貴展の公式キャラクターを造形化し、サテライト展示を行うもの ・ 山崎貴まちなか作品制作委託料	109,840	125,340	△ 15,500
○ 学校給食物資購入事業費 保護者負担の食材購入費分	1,046,940	1,113,280	△ 66,340

新規事業、廃止事業、増減の大きな事業及び1億円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
◎ 学校給食費負担軽減事業費 子育て世帯の負担軽減のため、物価上昇に伴う給食費増額分を 軽減するもの [改定後の学校給食費] (小) 290円/食 (中) 340円/食 [軽減額] 10円/食	31,850	0	31,850
△ 教育文化センター再整備事業費	0	330	△ 330
【災害復旧費】 △ 70.9%	77,200	264,980	△ 187,780
○ 令和3年度発生耕地災害復旧事業費	77,200	264,980	△ 187,780
【公債費】 △ 1.5%	9,106,040	9,248,180	△ 142,140
○ 市債償還元金	8,850,150	8,915,850	△ 65,700
○ 市債償還利子	255,800	332,240	△ 76,440
【諸支出金】 △ 6.0%	1,878,480	1,999,040	△ 120,560
○ 繰出金(上下水道事業会計)	1,365,300	1,496,390	△ 131,090
・ 水道事業 199,240千円			
・ 下水道事業 1,166,060千円			
○ 繰出金(病院事業会計)	513,180	502,650	10,530
・ 四賀の里クリニック 46,800千円			
・ 市立病院 466,380千円			
(基本分) (政策医療等分) 262,660千円			
(投資分) (企業債分) 203,720千円			
【予備費】 0.0%	150,000	150,000	0
○ 予備費	150,000	150,000	0

(2) 特別会計

増減の大きな事業及び100万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
【母子父子寡婦福祉資金貸付金】 △ 2.1%	29,210	29,840	△ 630
(歳入)			
○ 一般会計繰入金	6,160	9,420	△ 3,260
○ 貸付金元金収入	7,060	8,600	△ 1,540
○ 前年度繰越金	15,970	11,110	4,860
(歳出)			
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	5,600	17,280	△ 11,680
・ 母子父子寡婦福祉資金貸付金			
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費(事務費分)	6,180	10,130	△ 3,950
・ 借上料(貸付管理システム) 5,860千円			
△ システム改修委託料 △3,920千円			
○ 予備費	17,430	2,430	15,000
【霊園】 13.8%	200,980	176,550	24,430
(歳入)			
○ 中山霊園墓所使用料	45,300	42,260	3,040
○ 中山霊園墓所管理手数料	42,490	42,500	△ 10
○ 前年度繰越金	96,290	71,910	24,380
(歳出)			
○ 人件費	11,580	12,070	△ 490
○ 松本地区霊園管理費	40,120	40,400	△ 280
・ 管理委託料 31,000千円			
中山霊園、蟻ヶ崎霊園及び並柳霊園指定管理			
○ 合葬式墓地整備事業費	59,240	8,610	50,630
< 新屋内型合葬式墳墓整備事業 46,220千円 >			
現共同埋蔵場所が令和5年度末に定数に達する見込みのため、新たな屋内型合葬式墳墓を整備するもの			
[施設規模] 鉄筋コンクリート造平屋建、38㎡			
[全体計画] 令和4年度～令和8年度			
[総事業費] 約83,000万円			
[令和5年度事業] 新屋内型合葬式墳墓建設主体工事、電気設備工事、墓誌増設工事ほか			
○ 墓所補修整備事業費	25,670	18,910	6,760
○ 予備費	57,160	75,460	△ 18,300
【地域排水施設事業】 1.2%	103,850	102,580	1,270
(歳入)			
○ 合併処理浄化槽使用料	44,170	44,510	△ 340
○ 一般会計繰入金	49,160	54,450	△ 5,290
○ 公営企業会計適用債	10,500	3,600	6,900
(歳出)			
○ 特定地域生活排水事業費	69,620	68,350	1,270
・ 管理委託料(浄化槽維持管理・清掃) 49,380千円			
令和6年度に公営企業会計に移行するため、システム構築等			

増減の大きな事業及び100万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較																																													
を行うもの [○地方公営企業法適用事務支援 2,200千円] ○ 合併浄化槽法適対応システム構築委託料 8,360千円																																																
【国民健康保険（事業勘定）】 △ 5.2%	23,200,130	24,464,500	△ 1,264,370																																													
(単位：人、千円)																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和5年度当初 A</th> <th>令和4年度当初 B</th> <th>増減額 C = A - B</th> <th>増減率 D = C / B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被保険者数</td> <td>43,564</td> <td>46,046</td> <td>△ 2,482</td> <td>△ 5.4%</td> </tr> <tr> <td> 一般</td> <td>43,564</td> <td>46,046</td> <td>△ 2,482</td> <td>△ 5.4%</td> </tr> <tr> <td> 退職</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>世帯数</td> <td>29,065</td> <td>29,438</td> <td>△ 373</td> <td>△ 1.3%</td> </tr> <tr> <td>保険税予算額</td> <td>4,468,050</td> <td>4,784,760</td> <td>△ 316,710</td> <td>△ 6.6%</td> </tr> <tr> <td> 一般</td> <td>4,467,970</td> <td>4,784,560</td> <td>△ 316,590</td> <td>△ 6.6%</td> </tr> <tr> <td> 退職</td> <td>80</td> <td>200</td> <td>△ 120</td> <td>△ 60.0%</td> </tr> <tr> <td>給付費予算額</td> <td>16,410,930</td> <td>17,020,960</td> <td>△ 610,030</td> <td>△ 3.6%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和5年度当初 A	令和4年度当初 B	増減額 C = A - B	増減率 D = C / B	被保険者数	43,564	46,046	△ 2,482	△ 5.4%	一般	43,564	46,046	△ 2,482	△ 5.4%	退職	0	0	0	0.0%	世帯数	29,065	29,438	△ 373	△ 1.3%	保険税予算額	4,468,050	4,784,760	△ 316,710	△ 6.6%	一般	4,467,970	4,784,560	△ 316,590	△ 6.6%	退職	80	200	△ 120	△ 60.0%	給付費予算額	16,410,930	17,020,960	△ 610,030	△ 3.6%			
項目	令和5年度当初 A	令和4年度当初 B	増減額 C = A - B	増減率 D = C / B																																												
被保険者数	43,564	46,046	△ 2,482	△ 5.4%																																												
一般	43,564	46,046	△ 2,482	△ 5.4%																																												
退職	0	0	0	0.0%																																												
世帯数	29,065	29,438	△ 373	△ 1.3%																																												
保険税予算額	4,468,050	4,784,760	△ 316,710	△ 6.6%																																												
一般	4,467,970	4,784,560	△ 316,590	△ 6.6%																																												
退職	80	200	△ 120	△ 60.0%																																												
給付費予算額	16,410,930	17,020,960	△ 610,030	△ 3.6%																																												
(歳入)																																																
○ 国民健康保険税	4,468,050	4,784,760	△ 316,710																																													
○ 県補助金	16,624,750	17,326,130	△ 701,380																																													
・ 保険給付費等交付金（普通交付金） 16,287,760千円																																																
・ 保険給付費等交付金（特別交付金） 336,990千円																																																
○ 一般会計繰入金	1,326,990	1,419,200	△ 92,210																																													
・ 保険基盤安定繰入金（保険税軽減分） 633,820千円																																																
・ 保険基盤安定繰入金（保険者支援分） 408,530千円																																																
・ 未就学児均等割保険税繰入金 10,880千円																																																
・ 職員給与費等繰入金 123,440千円																																																
・ 出産育児一時金等繰入金 42,000千円																																																
・ 財政安定化支援事業繰入金 86,430千円																																																
・ 後期高齢者医療事業繰入金 17,640千円																																																
・ 福祉医療費給付事業繰入金 4,250千円																																																
○ 前年度繰越金	727,660	878,040	△ 150,380																																													
(歳出)																																																
○ 総務費	137,310	141,270	△ 3,960																																													
< ○ 預貯金等照会業務デジタル化事業 1,680千円 >																																																
差押えの早期着手及び照会業務の省力化を図るため、預貯金等の照会から回答業務までをデジタル化するもの																																																
○ 保険給付費	16,410,930	17,020,960	△ 610,030																																													
・ 一般被保険者療養給付費 14,033,150千円																																																
・ 一般被保険者療養費 115,670千円																																																
・ 一般被保険者高額療養費 2,088,420千円																																																
・ 出産育児一時金 63,000千円																																																
・ 葬祭費 13,450千円																																																
・ 結核精神給付金 43,130千円																																																
・ 傷病手当金 3,030千円																																																
○ 国民健康保険事業費納付金	5,917,990	5,988,380	△ 70,390																																													
・ 一般被保険者医療給付費分 3,921,310千円																																																
・ 一般被保険者後期高齢者支援金等分 1,475,910千円																																																
・ 介護納付金分 518,130千円																																																
○ 保健事業費	239,040	247,600	△ 8,560																																													
< 特定健診未受診者対策事業 12,270千円 >																																																

増減の大きな事業及び100万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較	
AIを活用し、特定健診の受診履歴や結果等を分析し、未受診者の特性に合わせた受診勧奨を行うもの [拡充] がん検診未受診者の受診勧奨にも活用 ・ 特定検診未受診者受診勧奨通知作成・送付委託料 ○ 諸支出金 ○ 予備費	62,110 432,310	64,540 1,001,200	△ 2,430 △ 568,890	
【国民健康保険（直診勘定）】	△ 69.6%	66,010	216,970	△ 150,960
(歳入) ○ 診療収入 ○ 繰入金 ・ 一般会計繰入金 6,410千円 ・ 事業勘定繰入金（へき地運営費分） 11,610千円 △ 国庫支出金 △ 過疎対策事業債 (歳出) ○ 人件費 ○ 一般事務費 ○ 医療用器具費 ○ 医療用消耗機材費 ○ 医薬品衛生材料費 ○ 公債費 △ 奈川診療所施設整備事業費 令和4年度で事業完了	46,040 18,020 0 0	47,060 18,620 640 148,700	△ 1,020 △ 600 △ 640 △ 148,700	
【後期高齢者医療】	5.0%	3,493,050	3,325,390	167,660
(歳入) ○ 後期高齢者医療保険料 ○ 繰入金 ・ 事務費繰入金 16,290千円 ・ 保険基盤安定繰入金 590,240千円 ○ 繰越金 ○ 広域連合委託金 (歳出) ○ 総務費 ○ 後期高齢者医療広域連合納付金 ○ 保健事業費 < ○ 電力スマートメーターフレイル検知事業 2,960千円 > 一人暮らし高齢者を対象に、電力使用状況をAIが分析し、フレイル該当者を把握するもの（事業の企画調整・データ管理、参加者への連絡等事務経費分） ・ 電力スマートメーターフレイル検知事業委託料 [財源] 高齢者保健事業広域連合委託金（10/10） ・ 一般会計繰出金 9,300千円 [拡充] 市立病院から派遣される理学療法士人件費分 ○ 予備費	2,764,450 606,530 85,960 31,450 17,630 3,351,780 31,010 88,710	2,578,840 631,310 88,100 22,600 16,320 3,193,670 21,950 89,530	185,610 △ 24,780 △ 2,140 8,850 1,310 158,110 9,060 △ 820	

増減の大きな事業及び100万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
【介護保険】 0.9%	23,650,160	23,431,700	218,460

(単位：千円)

介護保険特別会計	令和5年度 当初予算額A	令和4年度 当初予算額B	増減額 C = A - B	増減率 D = C / B
歳入	23,650,160	23,431,700	218,460	0.9%
保険料	4,553,440	4,541,610	11,830	0.3%
使用料及び手数料	870	860	10	1.2%
国庫支出金	5,862,750	5,924,240	△ 61,490	△ 1.0%
支払基金交付金	6,285,000	6,129,740	155,260	2.5%
県支出金	3,302,390	3,318,740	△ 16,350	△ 0.5%
財産収入	840	860	△ 20	△ 2.3%
繰入金	3,634,560	3,504,720	129,840	3.7%
事務費充当分	201,510	207,660	△ 6,150	△ 3.0%
介護給付費分	2,798,090	2,726,120	71,970	2.6%
地域支援事業分	121,100	207,910	△ 86,810	△ 41.8%
基金繰入金	273,400	131,310	142,090	108.2%
保険料軽減分	240,460	231,720	8,740	3.8%
諸収入	10,310	10,930	△ 620	△ 5.7%

(単位：人)

項目	実績値			計画値			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 A	令和4年度 実績 ^(8月時点) B	差 B - A	令和5年度
第1号被保険者	66,743	67,076	67,189	67,401	67,156	△ 245	67,665
認定者数	12,700	12,633	12,504	13,328	12,501	△ 827	13,622
認定率	19.0%	18.8%	18.6%	19.8%	18.6%	△ 1.2%	20.1%

保険料の推移 (単位：円)

第6期	第7期	第8期
5,694	5,890	5,890

(歳入)

○ 保険料	4,553,440	4,541,610	11,830
・ 現年度分特別徴収保険料	4,245,310千円		
・ 現年度分普通徴収保険料	295,420千円		
・ 滞納繰越分普通徴収保険料	12,710千円		
○ 国庫負担金	4,093,740	3,977,060	116,680
保険給付費の20%相当、ただし施設等給付費は15%			
○ 国庫補助金	1,769,010	1,947,180	△ 178,170
・ 調整交付金	1,506,010千円		
保険給付費等の5%相当			
・ 地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	178,430千円		
介護予防・日常生活支援総合事業費の20%			
・ 地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業以外)	19,180千円		
介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業費の38.5%			
・ 保険者機能強化推進交付金	28,060千円		
第1号被保険者数及び評価指標により全市町村で按分するもの			

増減の大きな事業及び100万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
・ 介護保険保険者努力支援交付金 37,330千円 第1号被保険者数及び評価指標により全市町村で 按分するもの			
○ 支払基金交付金	6,285,000	6,129,740	155,260
・ 介護給付費交付金 6,043,870千円 第2号被保険者保険料、保険給付費の27%			
・ 地域支援事業支援交付金 241,130千円 介護予防・日常生活支援総合事業費の27%			
○ 県支出金	3,302,390	3,318,740	△ 16,350
・ 介護給付費負担金 3,181,290千円 保険給付費の12.5%相当、ただし施設等給付費は17.5%			
・ 地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業) 111,510千円 介護予防・日常生活支援総合事業費の12.5%			
・ 地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業以外) 9,590千円 介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援 事業費の19.25%			
○ 一般会計繰入金	3,361,160	3,373,410	△ 12,250
・ 介護給付費繰入金 2,798,090千円 保険給付費の12.5%			
・ 地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援総合事業) 111,510千円 介護予防・日常生活支援総合事業費の12.5%			
・ 地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援総合事業以外) 9,590千円 介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援 事業費の19.25%			
・ 事務費繰入金 201,510千円			
・ 低所得者保険料軽減繰入金 240,460千円			
○ 介護保険給付準備基金繰入金	273,400	131,310	142,090
(歳出)			
○ 総務管理費	10,000	6,600	3,400
○ 徴収費	21,850	21,520	330
○ 介護認定審査会費	168,560	178,090	△ 9,530
< ◎ 介護保険認定調査システム最適化事業 5,130千円 > 認定調査業務の効率化のため、外出先でシステム入力作業 ができるよう持出用端末 (iPad) を導入するもの			
○ 介護サービス等諸費	20,596,910	20,060,600	536,310
第8期計画施策反映 (下記各種介護サービス費も同様)			
○ 介護予防サービス等諸費	774,650	756,800	17,850
○ 高額介護サービス等費	488,180	477,800	10,380
○ 高額医療合算介護サービス等費	68,290	66,840	1,450
○ 特定入所者介護サービス等費	434,270	425,030	9,240
○ 介護予防・日常生活支援総合事業費	892,150	893,760	△ 1,610
< ◎ 電力スマートメーターフレイル検知事業 3,840千円 > 一人暮らし高齢者を対象に、電力使用状況をAIが分析 し、フレイル該当者を把握するもの (フレイルハイリスク 者の把握に関する経費分)			

増減の大きな事業及び100万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電力スマートメーターフレイル検知事業委託料 ○ 包括的支援事業・任意事業費 誰も取り残さない全世代型支援体制（重層的支援体制）整備事業の実施にあたり、事業費の一部を一般会計へ移管するもの ○ 繰出金 <ul style="list-style-type: none"> < ◎ 誰も取り残さない全世代型支援体制整備事業分 > ・ 一般会計繰出金 101,020千円 一般会計へ移管する事業費に充てられる介護保険料相当分を繰り出すもの 	59,750	510,330	△ 450,580
<ul style="list-style-type: none"> ○ 繰出金 <ul style="list-style-type: none"> < ◎ 誰も取り残さない全世代型支援体制整備事業分 > ・ 一般会計繰出金 101,020千円 一般会計へ移管する事業費に充てられる介護保険料相当分を繰り出すもの 	103,380	2,620	100,760
<p>【農業集落排水事業】 17.3%</p>	124,000	105,740	18,260
<p>(歳入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安曇地区農業集落排水使用料 12,100 ○ 一般会計繰入金 44,480 ○ 農業集落排水施設整備事業費充当債 23,500 ○ 過疎対策事業債 23,500 ○ 公営企業会計適用債 15,700 <p>(歳出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般管理費 18,800 <ul style="list-style-type: none"> ◎ 地方公営企業法適用支援委託料 3,280千円 ◎ 管路台帳デジタル化委託料 4,100千円 ◎ 公営企業会計システム構築委託料 8,360千円 ○ 安曇地区施設改良費 48,210 <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計委託料 3,710千円 大野田地区汚水処理場変更設計業務委託 稲核地区汚水処理場実施設計業務委託 稲核地区事業計画策定業務委託 ・ 工事請負費 44,300千円 大野田地区汚水処理場機能強化工事 ○ 公債費 30,460 	12,100	12,150	△ 50
○ 一般会計繰入金	44,480	40,740	3,740
○ 農業集落排水施設整備事業費充当債	23,500	20,200	3,300
○ 過疎対策事業債	23,500	20,200	3,300
○ 公営企業会計適用債	15,700	10,700	5,000
○ 一般管理費	18,800	13,880	4,920
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 地方公営企業法適用支援委託料 3,280千円 ◎ 管路台帳デジタル化委託料 4,100千円 ◎ 公営企業会計システム構築委託料 8,360千円 			
○ 安曇地区施設改良費	48,210	40,610	7,600
<ul style="list-style-type: none"> ・ 設計委託料 3,710千円 大野田地区汚水処理場変更設計業務委託 稲核地区汚水処理場実施設計業務委託 稲核地区事業計画策定業務委託 ・ 工事請負費 44,300千円 大野田地区汚水処理場機能強化工事 			
○ 公債費	30,460	29,920	540
<p>【公設地方卸売市場】 3.8%</p>	705,720	679,850	25,870
<p>(歳入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市場施設使用料 328,800 ○ 市場売上高使用料 50,180 ○ 一般会計繰入金 92,320 ○ 市場施設整備事業費充当債 219,500 <p>(歳出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市場一般管理費 433,660 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理委託料（指定管理料） 236,020千円 ◎ 経営コンサルティング委託料 12,390千円 今後のあり方を検討し、運営手法を決定するため、幅広い選択肢を提案するコンサルティング業務を委託するもの ・ 一般会計繰出金 183,290千円 ○ 市場施設管理費 38,200 <ul style="list-style-type: none"> ◎ 工事請負費 37,180千円 市場内電力・水道メーター更新工事 	328,800	328,800	0
○ 市場売上高使用料	50,180	51,440	△ 1,260
○ 一般会計繰入金	92,320	77,930	14,390
○ 市場施設整備事業費充当債	219,500	221,600	△ 2,100
○ 市場一般管理費	433,660	440,230	△ 6,570
<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理委託料（指定管理料） 236,020千円 ◎ 経営コンサルティング委託料 12,390千円 今後のあり方を検討し、運営手法を決定するため、幅広い選択肢を提案するコンサルティング業務を委託するもの ・ 一般会計繰出金 183,290千円 			
○ 市場施設管理費	38,200	430	37,770
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 工事請負費 37,180千円 市場内電力・水道メーター更新工事 			

増減の大きな事業及び100万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
○ 市場施設整備事業費 ・ 工事請負費 217,140千円 水産冷蔵庫棟冷凍設備改修及び電動防熱扉更新工事	219,580	221,680	△ 2,100
○ 公債費	7,360	7,360	0
【市街地駐車場事業】 2.9%	261,480	254,120	7,360
(歳入)			
○ 駐車場使用料	190,570	186,120	4,450
・ 松本城大手門駐車場 63,260千円			
・ 中央駐車場 51,740千円			
・ 中央西駐車場 75,570千円			
○ 定期駐車使用料	42,000	39,590	2,410
○ 施設使用料	26,730	26,720	10
◎ ネーミングライツ料 松本城大手門駐車場のネーミングライツ料(年額)	500	0	500
(歳出)			
○ 松本城大手門駐車場管理運営費	72,480	75,800	△ 3,320
・ 管理委託料 42,780千円			
○ 中央駐車場管理運営費	30,200	30,840	△ 640
・ 管理委託料 25,740千円			
○ 中央西駐車場管理運営費	31,700	34,100	△ 2,400
・ 管理委託料 28,690千円			
○ 一般管理費	52,120	38,180	13,940
・ 一般会計繰出金 43,460千円			
○ 公債費	73,980	74,200	△ 220
【奈川観光施設事業】 56.3%	162,540	104,020	58,520
(歳入)			
○ 一般会計繰入金	116,640	89,720	26,920
○ 観光施設事業費充当債	45,900	14,300	31,600
(歳出)			
○ 野麦峠スキー場管理費	100,550	45,520	55,030
○ 修繕料(リフト改修事業) 45,980千円			
・ 管理委託料(指定管理料) 51,710千円			
○ 公債費	61,990	58,500	3,490
【松本城】 11.1%	1,193,870	1,074,520	119,350
(歳入)			
○ 松本城観覧料	465,320	372,250	93,070
観覧者数574,116人→717,645人(+25.0%)			
○ 駐車場使用料	51,290	47,910	3,380
○ 売店商品売上収入	163,770	131,020	32,750
○ 国宝重要文化財等保存整備費補助金	32,050	30,040	2,010
< 堀浄化対策事業 31,330千円 >			
< 国宝松本城天守防災対策事業 720千円 >			
○ 国宝重要文化財等防災施設整備費補助金	76,260	129,020	△ 52,760
< 太鼓門耐震対策事業 29,740千円 >			

増減の大きな事業及び100万円以上の事業を主に掲載

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較
< 国宝松本城天守防災対策事業 > 46,520千円 >			
◎ 市有地売払収入 旧松本市医師会用地の売却	56,670	0	56,670
○ 一般会計繰入金 松本城公園管理に係る経費の1/2	32,870	31,660	1,210
○ 松本城施設整備基金繰入金 < 堀浄化対策事業 > 109,700千円 > < 国宝松本城南・西外堀復元事業 > 112,120千円 > < 太鼓門耐震対策事業 > 29,260千円 > < 国宝松本城天守耐震対策事業 > 46,200千円 > < 国宝松本城天守防災対策事業 > 13,220千円 >	310,500	324,850	△ 14,350
(歳出)			
○ 人件費	133,250	131,490	1,760
○ 事務管理費 < ◎ 解説看板多言語化改修事業 > 1,340千円 > インバウンド観光の回復を見込み、城内案内看板の多言語 化を図るもの ・ 看板改修委託料	122,740	148,640	△ 25,900
○ 売店管理運営費	104,270	83,810	20,460
○ 各種行事運営費	22,590	24,830	△ 2,240
○ 堀浄化対策事業費（文化財課） 内堀、外堀、総堀の浚渫及び水質浄化を実施するもの [令和5年度～令和11年度] 浚渫工事 ・ 浄化作業委託料 141,440千円	141,530	12,210	129,320
○ 国庫補助松本城史跡整備事業費 < 太鼓門耐震対策事業 > 耐震診断の結果をもとに耐震対策工事を実施するもの [令和4年度～令和5年度] 耐震工事 ・ 工事請負費 55,550千円	59,500	60,090	△ 590
○ 国宝松本城南・西外堀復元事業費 国宝松本城南・西外堀復元事業（一般会計）分	112,120	216,690	△ 104,570
○ 国宝松本城天守耐震対策事業費 耐震診断結果をもとに、耐震補強内容の検討を行い、耐震対策 工事を実施するもの [令和元年度～令和5年度] 耐震基本計画策定 令和4年度終了見込みを1年延長 [令和6年度～令和7年度] 基本設計 [令和8年度] 実施設計 [令和9年度～] 工事 ・ 計画策定支援委託料 46,200千円	47,070	47,260	△ 190
○ 国宝松本城天守防災対策事業費 老朽化した防災設備の更新等の整備を行うもの [令和5年度] 既存送水設備更新工事 [令和6年度] 電気設備更新工事 ・ 工事請負費 55,000千円	62,950	166,630	△ 103,680
○ 予備費	172,220	27,450	144,770

(3) 企業会計

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)		令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額	
【水道事業】 6.8%		8,330,970	7,803,140	527,830	
収益的収支 (単位：千円)					
区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額		
水道事業収益	5,423,890	5,462,300	△ 38,410		
水道事業費用	5,258,110	5,308,310	△ 50,200		
損益(税控除後)	15,650	31,230	△ 15,580		
利益剰余金年度末残高	3,251,050	3,623,160	△ 372,110		
資本的収支 (単位：千円)					
区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額		
資本的収入	1,155,810	881,080	274,730		
資本的支出	3,072,860	2,494,830	578,030		
補てん財源充当額	1,917,050	1,613,750	303,300		
≪収益的収支≫					
(収入)					
○給水収益			4,512,970	4,538,600	△ 25,630
・水道料金					
有収水量 25,336千m ³ → 25,188千m ³		△148千m ³			
○受託工事収益			24,010	25,010	△ 1,000
・給水工事手数料		22,480千円			
○分担金及び負担金			311,340	295,850	15,490
・給水装置新設変更分担金		42,270千円			
・下水道使用料徴収事務負担金		183,810千円			
・他事業関連給水管取替工事負担金		45,490千円			
・消火栓維持管理費一般会計負担金		14,090千円			
○売電事業収益			22,680	22,680	0
・寿配水地小水力発電売電収益					
○他会計補助金			19,760	24,050	△ 4,290
・統合前簡易水道建設企業債利子負担金		15,770千円			
・児童手当負担金		3,990千円			
○長期前受金戻入			519,010	544,630	△ 25,620
(支出)					
○原水及び浄水費			117,440	142,890	△ 25,450
・水質検査等手数料(直営による水質検査51項目以外の クリプトスポリジウム等検査)		1,940千円			
○送水費			1,617,090	1,544,080	73,010
・水運用監視制御及び施設維持管理委託料		287,480千円			
・松塩水道用水受水費		1,126,160千円			
○配水費			219,700	218,200	1,500
・緊急修理工事等委託料		13,540千円			
・給配水管及び弁栓類維持補修工事		12,550千円			

(単位:千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額
○漏水防止費	418,610	514,090	△ 95,480
・漏水調査委託料	17,190千円		
・老朽給水管取替委託料	150,000千円		
・給配水管漏水修理工事費	54,080千円		
・舗装本復旧工事費	62,220千円		
○量水器費	93,580	93,580	0
・量水器取替委託料	54,410千円		
○業務費	329,350	304,400	24,950
・水道料金収納手数料	30,100千円		
・検針・料金徴収等業務委託料	194,120千円		
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 233,350千円 期間 令和5年度～令和6年度	233,350		
・OA機器賃借料	39,440千円		
○総係費	186,930	187,430	△ 500
・OA機器賃借料等	17,280千円		
○減価償却費	2,069,300	2,059,070	10,230
○資産減耗費	24,870	22,210	2,660
○売電事業費用	11,090	11,070	20
○岡田第2配水地マイクロ水力発電設備設置工事			
【債務負担行為】	(債務)		
限度額 38,500千円 期間 令和5年度～令和7年度	38,500		
○支払利息及び企業債取扱諸費	96,700	110,430	△ 13,730
○消費税及び地方消費税	51,660	78,290	△ 26,630
≪資本的収支≫			
(収入)			
○建設企業債	739,200	497,000	242,200
○工事負担金	220,790	190,380	30,410
・配水管改良工事費等負担金			
○他会計出資金	179,480	180,420	△ 940
・統合前簡易水道建設企業債元金負担金			
(支出)			
○改良費	1,964,670	1,687,500	277,170
・道路改良事業等関連配水管改良工事費	295,260千円		
・配水地・加圧所等改良工事費	369,410千円		
・配水地耐震補強工事費	191,360千円		
・配水本管耐震化工事費	458,340千円		
・老朽配水管改良工事費	213,570千円		
○営業設備費	27,990	17,260	10,730
・工具器具機械購入費	16,910千円		
○企業債償還金	740,260	768,830	△ 28,570
◎投資有価証券	300,000	0	300,000
債券による資金運用			

(単位:千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額																				
【下水道事業】 △ 7.8%	12,683,040	13,756,040	△ 1,073,000																				
収益的収支 (単位:千円)																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下水道事業収益</td> <td>7,441,730</td> <td>7,333,120</td> <td>108,610</td> </tr> <tr> <td>下水道事業費用</td> <td>6,947,860</td> <td>6,407,180</td> <td>540,680</td> </tr> <tr> <td>損益(税控除後)</td> <td>399,260</td> <td>759,830</td> <td>△ 360,570</td> </tr> <tr> <td>利益剰余金年度末残高</td> <td>5,710,460</td> <td>5,880,290</td> <td>△ 169,830</td> </tr> </tbody> </table>	区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額	下水道事業収益	7,441,730	7,333,120	108,610	下水道事業費用	6,947,860	6,407,180	540,680	損益(税控除後)	399,260	759,830	△ 360,570	利益剰余金年度末残高	5,710,460	5,880,290	△ 169,830			
区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額																				
下水道事業収益	7,441,730	7,333,120	108,610																				
下水道事業費用	6,947,860	6,407,180	540,680																				
損益(税控除後)	399,260	759,830	△ 360,570																				
利益剰余金年度末残高	5,710,460	5,880,290	△ 169,830																				
資本的収支 (単位:千円)																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資本的収入</td> <td>3,238,460</td> <td>4,792,360</td> <td>△ 1,553,900</td> </tr> <tr> <td>資本的支出</td> <td>5,735,180</td> <td>7,348,860</td> <td>△ 1,613,680</td> </tr> <tr> <td>補てん財源充当額</td> <td>2,496,720</td> <td>2,556,500</td> <td>△ 59,780</td> </tr> </tbody> </table>	区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額	資本的収入	3,238,460	4,792,360	△ 1,553,900	資本的支出	5,735,180	7,348,860	△ 1,613,680	補てん財源充当額	2,496,720	2,556,500	△ 59,780							
区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額																				
資本的収入	3,238,460	4,792,360	△ 1,553,900																				
資本的支出	5,735,180	7,348,860	△ 1,613,680																				
補てん財源充当額	2,496,720	2,556,500	△ 59,780																				
<<収益的収支>> (収入) ○下水道使用料 5,278,770 5,267,620 11,150 ・有収水量 26,767千m ³ → 26,857千m ³ 90千m ³ 増 ○一般会計負担金 365,320 395,330 △ 30,010 ○売電事業収益 81,510 81,510 0 ・両島浄化センター消化ガス発電売電収益 ○長期前受金戻入 1,703,860 1,578,650 125,210 (支出) ○管渠費 270,310 237,800 32,510 ・マンホール鉄蓋取替調整工事費 34,120千円 ・管路施設補修工事費 7,760千円 ○浄化センター費(宮淵、両島、四賀、上高地、波田) 1,700,350 1,365,280 335,070 ○水質規制費 43,370 42,920 450 ・水質検査料等 4,590千円 ○業務費 265,800 283,160 △ 17,360 ・下水道使用料関連業務委託料 43,900千円 ・下水道使用料徴収事務負担金 183,810千円 ○総係費 140,010 159,670 △ 19,660 ○減価償却費 3,716,590 3,490,870 225,720 ○資産減耗費 76,840 77,600 △ 760 ○流域下水道維持管理負担金 125,030 117,470 7,560 ○売電事業費用 45,590 55,340 △ 9,750 ○支払利息及び企業債取扱諸費 289,100 350,760 △ 61,660																							
<<資本的収支>> (収入) ○下水道事業債 1,629,100 2,349,900 △ 720,800 ○国庫補助金 652,520 1,436,860 △ 784,340 ○一般会計負担金 800,740 896,590 △ 95,850																							

(単位:千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額
○ 受益者負担金	18,890	18,560	330
○ 工事負担金	136,580	82,930	53,650
(支出)			
○ 国庫補助公共下水道建設費	228,210	354,470	△ 126,260
・ 宮渚処理区管渠工事委託料	50,000千円		
・ 雨水渠建設費負担金	114,500千円		
○ 単独公共下水道建設費	283,700	250,050	33,650
・ 管渠設計委託料	33,070千円		
・ 管渠工事請負費	218,160千円		
○ 単独公共下水道処理場建設費	130,000	299,000	△ 169,000
・ 処理場建設工事委託料(両島)			
○ 単独特環下水道建設費	42,820	17,560	25,260
・ 管渠建設工事費	29,690千円		
○ 国庫補助改良事業費	1,468,080	2,977,440	△ 1,509,360
・ 汚水渠工事請負費	652,240千円		
・ 渚中継ポンプ場改築工事委託料	58,600千円		
・ 処理場改築工事委託料	710,000千円		
○ 単独改良事業費	601,500	471,350	130,150
・ 渚中継ポンプ場改築工事委託料	16,000千円		
・ 管渠改築工事費	272,550千円		
・ 管渠耐震化工事費	119,850千円		
・ 処理場改良事業費	146,300千円		
宮渚浄化センター太陽光発電設備増設事業(88,720千円)			
浄化センターLED取替工事費(17,500千円)			
○ 受益者負担金徴収費	16,620	17,510	△ 890
○ 企業債償還金	2,645,810	2,930,360	△ 284,550
◎ 投資有価証券	300,000	0	300,000
債券による資金運用			

(単位：千円)

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額																																								
【病院事業】 △ 0.4 %	5,866,150	5,890,590	△ 24,440																																								
<p>令和5年度予算のポイント</p> <p>●アフターコロナ・ウィズコロナを見据えた経営目標に基づく予算 一般診療の稼働を高め、経常黒字達成を目指す予算とします。</p> <p style="text-align:center">↓</p> <p style="text-align:right">(単位：千円)</p>																																											
<p>収益的収支</p> <table border="1" style="width:100%"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院事業収益</td> <td>5,382,750</td> <td>5,183,730</td> <td>199,020</td> </tr> <tr> <td> 病院分</td> <td>5,115,930</td> <td>4,913,630</td> <td>202,300</td> </tr> <tr> <td> 診療所分</td> <td>266,820</td> <td>270,100</td> <td>△ 3,280</td> </tr> <tr> <td>病院事業費用</td> <td>5,347,660</td> <td>5,147,290</td> <td>200,370</td> </tr> <tr> <td> 病院分</td> <td>5,081,070</td> <td>4,877,270</td> <td>203,800</td> </tr> <tr> <td> 診療所分</td> <td>266,590</td> <td>270,020</td> <td>△ 3,430</td> </tr> <tr> <td>収支</td> <td>35,090</td> <td>36,440</td> <td>△ 1,350</td> </tr> <tr> <td> 病院分</td> <td>34,860</td> <td>36,360</td> <td>△ 1,500</td> </tr> <tr> <td> 診療所分</td> <td>230</td> <td>80</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table>				区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額	病院事業収益	5,382,750	5,183,730	199,020	病院分	5,115,930	4,913,630	202,300	診療所分	266,820	270,100	△ 3,280	病院事業費用	5,347,660	5,147,290	200,370	病院分	5,081,070	4,877,270	203,800	診療所分	266,590	270,020	△ 3,430	収支	35,090	36,440	△ 1,350	病院分	34,860	36,360	△ 1,500	診療所分	230	80	150
区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額																																								
病院事業収益	5,382,750	5,183,730	199,020																																								
病院分	5,115,930	4,913,630	202,300																																								
診療所分	266,820	270,100	△ 3,280																																								
病院事業費用	5,347,660	5,147,290	200,370																																								
病院分	5,081,070	4,877,270	203,800																																								
診療所分	266,590	270,020	△ 3,430																																								
収支	35,090	36,440	△ 1,350																																								
病院分	34,860	36,360	△ 1,500																																								
診療所分	230	80	150																																								
<p>資本的収支</p> <table border="1" style="width:100%"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和5年度 当初予算額</th> <th>令和4年度 当初予算額</th> <th>増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資本的収入</td> <td>343,920</td> <td>436,930</td> <td>△ 93,010</td> </tr> <tr> <td> 病院分</td> <td>341,270</td> <td>432,210</td> <td>△ 90,940</td> </tr> <tr> <td> 診療所分</td> <td>2,650</td> <td>4,720</td> <td>△ 2,070</td> </tr> <tr> <td>資本的支出</td> <td>518,490</td> <td>743,300</td> <td>△ 224,810</td> </tr> <tr> <td> 病院分</td> <td>512,420</td> <td>735,570</td> <td>△ 223,150</td> </tr> <tr> <td> 診療所分</td> <td>6,070</td> <td>7,730</td> <td>△ 1,660</td> </tr> <tr> <td>補てん財源充当額</td> <td>174,570</td> <td>306,370</td> <td>△ 131,800</td> </tr> <tr> <td> 病院分</td> <td>171,150</td> <td>303,360</td> <td>△ 132,210</td> </tr> <tr> <td> 診療所分</td> <td>3,420</td> <td>3,010</td> <td>410</td> </tr> </tbody> </table>				区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額	資本的収入	343,920	436,930	△ 93,010	病院分	341,270	432,210	△ 90,940	診療所分	2,650	4,720	△ 2,070	資本的支出	518,490	743,300	△ 224,810	病院分	512,420	735,570	△ 223,150	診療所分	6,070	7,730	△ 1,660	補てん財源充当額	174,570	306,370	△ 131,800	病院分	171,150	303,360	△ 132,210	診療所分	3,420	3,010	410
区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額																																								
資本的収入	343,920	436,930	△ 93,010																																								
病院分	341,270	432,210	△ 90,940																																								
診療所分	2,650	4,720	△ 2,070																																								
資本的支出	518,490	743,300	△ 224,810																																								
病院分	512,420	735,570	△ 223,150																																								
診療所分	6,070	7,730	△ 1,660																																								
補てん財源充当額	174,570	306,370	△ 131,800																																								
病院分	171,150	303,360	△ 132,210																																								
診療所分	3,420	3,010	410																																								
<p>≪収益的収支≫</p> <p>(収入)</p> <p>○入院収益 2,680,450 2,554,610 125,840</p> <p> ・年間患者数 64,605人 → 64,605人 (177人/日) (177人/日)</p> <p> ※病床稼働率の目標 (令和元年度実績を参考に設定)</p> <p> ・一般病床 (193床) : 90%</p> <p> ・感染症病床 (6床) : 50%</p> <p> ・入院診療単価 : 39,542円→41,490円</p> <p> 病床稼働率の目標は変えず、診療単価について、令和2～3年度のコロナ分を除いた一般診療単価とした</p> <p>○外来収益 1,288,440 1,374,900 △ 86,460</p> <p> ・年間患者数 89,910人 → 89,910人 (370人/日) (370人/日)</p> <p> ・外来診療単価 : 15,292円→14,330円</p> <p> 病床稼働率の目標は変えず、診療単価について、令和2～3年度のコロナ分を除いた一般診療単価とした</p> <p>○その他医業収益 448,060 429,780 18,280</p> <p> ・室料差額収益、医療相談収益 (人間ドック)、分娩収益他</p>																																											

主な内容 (◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額
○ 他会計負担金	278,110	280,370	△ 2,260
・ 一般会計負担金 275,110千円			
・ 国保会計繰入金 (国保調整交付金：保健事業分) 3,000千円			
○ 補助金	154,740	7,690	147,050
○ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 (病床確保料) 149,050千円			
○ 長期前受金戻入	180,280	183,500	△ 3,220
○ 訪問看護事業収益	59,580	52,610	6,970
利用者数 95人 年間延訪問回数 5,400回			
○ 診療所医業収益 (四賀の里クリニック分)	219,380	235,940	△ 16,560
・ 外来収益 202,870千円			
年間患者数 13,190人 → 12,380人 (55人/日) (51人/日)			
外来診療単価：16,390円→16,387円			
○ 診療所医業外収益 (四賀の里クリニック分)	47,440	34,160	13,280
・ 一般会計負担金 44,550千円			
(支出)			
○ 病院医業費用	4,984,940	4,784,040	200,900
・ 給与費 2,973,840千円 → 3,045,710千円			
・ 材料費 760,760千円 → 849,870千円			
・ 経費 747,510千円 → 804,000千円			
・ 減価償却費 282,570千円 → 267,960千円			
○ 病院医業外費用	37,250	40,200	△ 2,950
・ 企業債利息 18,980千円			
○ 訪問看護事業営業費用	57,870	52,020	5,850
・ 給与費 48,650千円 → 54,450千円			
○ 診療所医業費用 (四賀の里クリニック分)	265,760	269,190	△ 3,430
・ 給与費 130,110千円 → 128,130千円			
・ 材料費 97,280千円 → 94,960千円			
・ 経費 30,690千円 → 31,820千円			
・ 減価償却費 10,960千円 → 10,700千円			
○ 診療所医業外費用 (四賀の里クリニック分)	830	830	0
≪資本的収支≫			
(収入)			
○ 企業債	150,400	240,200	△ 89,800
○ 一般会計負担金	193,520	193,980	△ 460
△ 国保会計繰入金 (国保調整交付金：施設整備分) (皆減)	0	2,750	△ 2,750
(支出)			
○ 建設改良費	151,570	181,290	△ 29,720
・ 器械備品購入費 (医療機器他)			
○ 病院建設事業費	27,040	220,160	△ 193,120
・ 給与費 25,870千円			
・ 経費 1,170千円			
○ 急傾斜地崩壊危険区域再設定業務委託料 1,170千円			
△ 工事請負費 (法面改修工事)			
○ 企業債償還金	339,280	341,250	△ 1,970

(単位：千円)

主な内容	(◎及び○は新規)	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額
【上高地観光施設事業】	7.4%	465,300	433,130	32,170
収益的収支		(単位：千円)		
区分		令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額
観光施設事業収益		425,780	392,420	33,360
観光施設事業費用		411,110	388,690	22,420
損益(税控除後)		14,670	3,730	10,940
資本的収支		(単位：千円)		
区分		令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額
資本的収入		0	0	0
資本的支出		54,190	44,440	9,750
補てん財源充当額		54,190	44,440	9,750
≪収益的収支≫ (収入)				
○ 営業収益		423,540	390,180	33,360
・ 上高地アルペンホテル収益	211,780千円			
・ 上高地食堂収益	130,650千円			
・ 徳沢ロッジ収益	73,560千円			
・ 焼岳小屋収益	7,550千円			
○ 営業外収益		2,240	2,240	0
・ 受取利息及び配当金	10千円			
・ 長期前受金戻入	2,220千円			
・ 雑収益	10千円			
(支出)				
○ 営業費用		389,120	368,580	20,540
・ 上高地アルペンホテル経営費	163,520千円			
・ 上高地食堂経営費	116,060千円			
・ 徳沢ロッジ経営費	52,800千円			
・ 焼岳小屋経営費	10,930千円			
・ 総係費	12,960千円			
・ 減価償却費	32,850千円			
○ 営業外費用		20,990	19,110	1,880
・ 支払利息及び企業債取扱諸費	1,330千円			
・ 消費税及び地方消費税	19,660千円			
○ 予備費		1,000	1,000	0
≪資本的収支≫				
(収入)				
○ 企業債		0	0	0
(支出)				
○ 建設改良費		0	0	0
○ 企業債償還金		44,450	44,440	10
・ 企業債償還金				
◎ 長期借入金償還金		9,740	0	9,740
・ 長期借入金償還金				